

令和 3 年度

扶桑町決算審査意見書

一般会計・特別会計
基金運用状況
下水道事業会計

扶桑町監査委員

一 般 会 計
特 別 会 計
基 金 運 用 状 況

4 扶 監 第 4 3 号
令和 4 年 8 月 2 4 日

扶桑町長 鯖 瀬 武 様

扶桑町監査委員 水 野 敏 夫

扶桑町監査委員 伊 藤 猛

令和 3 年度扶桑町一般会計・特別会計歳入歳出決算並びに
基金運用状況審査意見について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 3 3 条第 2 項及び第
2 4 1 条第 5 項の規定により、審査に付された令和 3 年度扶桑町一般
会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並び
に基金運用の状況を示す書類について審査した結果、次のとおり意見
書を提出します。

目 次

一般会計・特別会計

| | | |
|-----|--------------------|----|
| 第1 | 審査の対象 | 1 |
| 第2 | 審査の期間 | 1 |
| 第3 | 審査の方法 | 1 |
| 第4 | 審査の結果及び意見 | 1 |
| | | |
| I | 一般会計・特別会計 決算の概要 | 3 |
| 1 | 総計決算 | 3 |
| 2 | 決算収支 | 3 |
| 3 | 予算繰越状況 | 4 |
| 4 | 財政状況 | 5 |
| | | |
| II | 一般会計 | 7 |
| 1 | 歳入 | 7 |
| | 款別状況 | 10 |
| 2 | 歳出 | 21 |
| | 款別状況 | 23 |
| 3 | その他 | 31 |
| | | |
| III | 特別会計 | 33 |
| 1 | 土地取得特別会計 | 33 |
| 2 | 国民健康保険特別会計 | 34 |
| 3 | 介護保険特別会計 | 38 |
| 4 | 後期高齢者医療特別会計 | 39 |
| | | |
| IV | 財産 | 41 |
| 1 | 公有財産 | 41 |
| 2 | 物品 | 41 |
| 3 | 基金 | 42 |
| | | |
| V | 基金運用 | 43 |
| | | |
| VI | 一般会計・特別会計むすび | 44 |

(注)

- 1 比率 (%) は、原則として小数第 2 位で四捨五入した。
- 2 構成比 (%) は、合計が 100.0 となるよう一部調整した。
- 3 文中及び各表中の符号等の用法は次のとおりである。
 - 「 △ 」 ……負数
 - 「 0.0 」 ……該当数値はあるが、単位未満のもの
 - 「 — 」 ……該当数値のないもの又は算出不能なもの

令和3年度扶桑町一般会計・特別会計歳入歳出決算並びに 基金運用状況審査意見書

第1 審査の対象

令和3年度扶桑町一般会計歳入歳出決算
令和3年度扶桑町土地取得特別会計歳入歳出決算
令和3年度扶桑町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
令和3年度扶桑町介護保険特別会計歳入歳出決算
令和3年度扶桑町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
令和3年度扶桑町各会計歳入歳出決算事項別明細書
令和3年度扶桑町各会計実質収支に関する調書
令和3年度扶桑町財産に関する調書
令和3年度扶桑町土地開発基金運用状況に関する調書

第2 審査の期間

令和4年7月1日から7月13日までの6日間

第3 審査の方法

審査に当たっては、町長から提出された、令和3年度各会計歳入歳出決算書及び決算附属資料並びに各課から提出された書類等を中心に、係数に誤りはないか、財政運営は健全か、財政管理は適切か、予算執行については関係法令に従って効果的になされているか等に主眼を置き、関係職員との質疑応答を通して審査手続を実施した。

第4 審査の結果及び意見

審査に付された各会計の歳入歳出決算書等は、関係法令に基づき処理されており、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、その計数は正確に表示されていると認められた。

次に、基金の運用状況では、その計数は正確であり、基金条例に基づきその目的に従って運用、管理されていると認められた。

なお、各会計の決算内容及び予算の執行について、概ね適正であると認められるが、例月出納検査や各種監査で指摘した事項及び本審査で意見を付した事項を検討され、適正に執行されることを要望する。

- 1 住民情報システム機器等保守委託業務をNECネクサソリューションズに発注しています。

機器の保守については、NECフィールドディングが行っていますが下請届が提出されていませんでした。

受託業者が業務の一部を他の業者に委託する場合、下請届を提出することになっていますので必ず提出させてください。

- 2 定期のし尿収集手数料の納付通知書は2ヶ月分をまとめて作成することになっています。

本来8・9月分をまとめて納付通知書を作成しなければならないところ、電算システムの変更に伴う入力ミスにより、8月分だけで納付通知書を作成し、送付してしまいました。

今後このようなことがないようにチェックをしながら事務を進めてください。

- 3 扶桑町現職教育協議会（以下「協議会」という。）は、扶桑町立小中学校の教職員の資質の向上を図ることを目的とした団体で、財政援助団体に指定されています。

協議会は、当該補助金を教職員の資質の向上を図るための書籍の購入や研修会の講師謝金等に充てていますが、年度末に余った予算で事務用品を購入しています。

当該事務用品は、協議会の目的と明確に紐付けできるものではなく、また、他の予算で購入可能なものです。

余った予算は、事務用品の購入に充てるのではなく、今後は返還させるよう検討してください。

I 一般会計・特別会計 決算の概要

1 総計決算

(単位：円・%)

| 区 分 | | 歳 入 | 歳 出 | 差 引 額 | |
|-------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 総計決算額 | 令和3年度 | 18,407,774,929 | 17,788,751,015 | 619,023,914 | |
| | 令和2年度 | 20,146,466,499 | 19,555,253,993 | 591,212,506 | |
| | 増減額 | △ 1,738,691,570 | △ 1,766,502,978 | 27,811,408 | |
| | 前年度対比 | 91.4 | 91.0 | 104.7 | |
| 内 訳 | 一般会計 | 令和3年度 | 12,377,121,776 | 11,953,335,447 | 423,786,329 |
| | | 令和2年度 | 14,319,045,406 | 13,953,877,787 | 365,167,619 |
| | | 増減額 | △ 1,941,923,630 | △ 2,000,542,340 | 58,618,710 |
| | | 前年度対比 | 86.4 | 85.7 | 116.1 |
| | 特別会計 | 令和3年度 | 6,030,653,153 | 5,835,415,568 | 195,237,585 |
| | | 令和2年度 | 5,827,421,093 | 5,601,376,206 | 226,044,887 |
| | | 増減額 | 203,232,060 | 234,039,362 | △ 30,807,302 |
| | | 前年度対比 | 103.5 | 104.2 | 86.4 |

本年度総計決算額は、歳入18,407,774,929円、歳出17,788,751,015円で、収支差引額619,023,914円である。

この決算額は前年度に比べ、歳入1,738,691,570円(8.6%)、歳出1,766,502,978円(9.0%)が、それぞれ減少した。

これは主に特別定額給付金を始めとする新型コロナウイルス感染症対策事業の減によるものである。

2 決算収支

(単位：円)

| 区 分 | 年 度 | 一 般 会 計 | 特 別 会 計 | 合 計 |
|-------------------------|-------|----------------|---------------|----------------|
| 歳入決算額(1) | 令和3年度 | 12,377,121,776 | 6,030,653,153 | 18,407,774,929 |
| | 令和2年度 | 14,319,045,406 | 5,827,421,093 | 20,146,466,499 |
| 歳出決算額(2) | 令和3年度 | 11,953,335,447 | 5,835,415,568 | 17,788,751,015 |
| | 令和2年度 | 13,953,877,787 | 5,601,376,206 | 19,555,253,993 |
| 形式収支額(3) [(1) - (2)] | 令和3年度 | 423,786,329 | 195,237,585 | 619,023,914 |
| | 令和2年度 | 365,167,619 | 226,044,887 | 591,212,506 |
| 翌年度繰越 事業財源(4) | 令和3年度 | 888,600 | 0 | 888,600 |
| | 令和2年度 | 9,178,000 | 3,470,000 | 12,648,000 |
| 実質収支額 [(3) - (4)] | 令和3年度 | 422,897,729 | 195,237,585 | 618,135,314 |
| | 令和2年度 | 355,989,619 | 222,574,887 | 578,564,506 |
| 単年度収支額 | 令和3年度 | 66,908,110 | △ 27,337,302 | 39,570,808 |
| | 令和2年度 | 18,695,201 | △ 2,602,504 | 16,092,697 |
| 単年度収支額の増減額 | | 48,212,909 | △ 24,734,798 | 23,478,111 |

| | | |
|------------|------|---------------|
| 令和元年度実質収支額 | 一般会計 | 337,294,418 円 |
| | 特別会計 | 225,177,391 円 |
| | 合 計 | 562,471,809 円 |

一般会計・特別会計を含めた本年度歳入決算額18,407,774,929円から歳出決算額17,788,751,015円差引いた形式収支額は619,023,914円で、前年度形式収支額に比べ27,811,408円（4.7%）増加した。

形式収支額619,023,914円から翌年度へ繰越すべき財源888,600円を差し引いた令和3年度実質収支額は618,135,314円で、この実質収支額から令和2年度実質収支額578,564,506円を差引いた単年度収支額は39,570,808円で、前年度に比べ23,478,111円増加した。

3 予算繰越状況

翌年度への予算繰越状況は次表のとおりである。

(1) 継続費

(単位：円)

| 事業名 | 翌年度通次 繰越額 | 左の財源内訳 | | | |
|----------|--------------|--------|------------|------------|------------|
| | | 繰越金 | 国県支出金 | 地方債 | その他 |
| 児童館整備事業費 | 86,348,321 | 0 | 10,405,000 | 48,600,000 | 27,343,321 |
| 合 計 | 86,348,321 | 0 | 10,405,000 | 48,600,000 | 27,343,321 |

(2) 繰越明許費

(単位：円)

| 事業名 | 翌年度 繰越額 | 左の財源内訳 | | |
|--|------------|---------|------------|---------|
| | | 既収入特定財源 | 未収入特定財源 | 一般財源 |
| 新生児子育て応援給付金 給付事業費 (総務管理費) | 606,000 | 0 | 0 | 606,000 |
| マイナンバーカード転出入手 続きワンストップ化事業費 (総務管理費) | 4,268,000 | 0 | 4,267,000 | 1,000 |
| 住民税非課税世帯等への 臨時特別給付金支給事業費 (社会福祉費) | 40,435,400 | 0 | 40,435,400 | 0 |
| 子育て世帯への臨時特別 給付金支給事業費 (児童福祉費) | 4,009,000 | 0 | 4,009,000 | 0 |
| 合 計 | 49,318,400 | 0 | 48,711,400 | 607,000 |

(3) 事故繰越費

(単位：円)

| 事業名 | 翌年度 繰越額 | 左の財源内訳 | | |
|---------------------|------------|---------|---------|---------|
| | | 既収入特定財源 | 未収入特定財源 | 一般財源 |
| 弁護士委託事務費 (総務管理費) | 281,600 | 0 | 0 | 281,600 |
| 合 計 | 281,600 | 0 | 0 | 281,600 |

4 財政状況（普通会計決算）

※財政力指数は3か年平均で表示

| 区 分 | 令和3年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | 平成30年度 | 平成29年度 |
|-----------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 経常収支比率(%) | 84.1 | 90.6 | 87.1 | 91.5 | 92.1 |
| 財政力指数 | 0.81 | 0.84 | 0.85 | 0.85 | 0.85 |
| 公債費比率(%) | 1.9 | 1.7 | 1.7 | 1.6 | 2.0 |
| 実質収支比率(%) | 5.6 | 5.0 | 5.0 | 3.9 | 4.6 |

(1) 経常収支比率

経常収支比率は、経常的経費（人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の強い経費）のために、町税、地方交付税、地方譲与税を始めとする経常一般財源がどれだけ充当されたかを示す比率をパーセントで表したものである。この数値が低いほど、経常余剰財源として弾力的に運用できる財源を保持していることとなり、通常、財政構造の良否を判断する指標となる。

前年度90.6%に比べ本年度は84.1%の比率を示した。

(2) 財政力指数

財政力指数は、基本的な財政需要（基準財政需要額）に対する標準的な収入の収入額（基準財政収入額）の割合を、過去3か年分の平均数値で表したもので、標準的な財政力を知ることができる。この指数が「1」に近いほど財政力が強いとみることができ、また「1」を超えるほどそれだけ余裕財源を保有していることになる。

前年度0.84、本年度は0.81の指数を示した。

(3) 公債費比率

公債費比率は、公債費（元金の償還及び利子の支払いに要する義務的経費の合計額）の増加が、住民の負担増や、財政構造の弾力性を圧迫することとなることに鑑み、経常一般財源に占める公債費の一般財源所要額の比率をみるものである。

前年度1.7%に比べ本年度は1.9%の比率を示した。

(4) 実質収支比率

実質収支比率は、標準財政規模に対する実質収支額（形式収支額から翌年度に繰越すべき財源を控除した額）の割合であり、長期的に財政収支の均衡を保持し、健全性を維持していくために、毎年度の実質収支の動態を分析し、その水準を表すものである。各地方公共団体の財政構造を分析する上において、その団体の財政運営状況を判断する指標となる。

前年度5.0%に比べ本年度は5.6%の比率を示した。

一 般 会 計

Ⅱ 一 般 会 計

1 歳 入

(1) 歳入総括

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収 入 率 | |
|------------|----------------|----------------|----------------|------------|-------------|-------|------|
| | | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 令和 3年度 | 12,659,547,200 | 12,629,836,462 | 12,377,121,776 | 14,689,184 | 238,025,502 | 97.8 | 98.0 |
| 令和 2年度 | 14,556,058,625 | 14,467,158,424 | 14,319,045,406 | 12,089,049 | 136,023,969 | 98.4 | 99.0 |
| 増減額 | △1,896,511,425 | △1,837,321,962 | △1,941,923,630 | 2,600,135 | 102,001,533 | | |
| 前年度 対 比 | 87.0 | 87.3 | 86.4 | 121.5 | 175.0 | | |

歳入決算額の状況 (款別)

(単位：円・%)

| 区 分 | 収 入 済 額 | | 前年度比較 | | 構 成 比 | |
|--------------------------|----------------|----------------|-----------------|-------|------------|------------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 | 令 和 3年度 | 令 和 2年度 |
| 1 町 税 | 4,973,035,506 | 5,013,460,264 | △ 40,424,758 | 99.2 | 40.2 | 35.0 |
| 2 地 方 譲 与 税 | 88,682,000 | 87,349,000 | 1,333,000 | 101.5 | 0.7 | 0.6 |
| 3 利 子 割 交 付 金 | 3,309,000 | 5,092,000 | △ 1,783,000 | 65.0 | 0.0 | 0.0 |
| 4 配 当 割 交 付 金 | 40,594,000 | 29,842,000 | 10,752,000 | 136.0 | 0.3 | 0.2 |
| 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 46,366,000 | 28,242,000 | 18,124,000 | 164.2 | 0.4 | 0.2 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金 | 68,418,000 | 39,153,000 | 29,265,000 | 174.7 | 0.6 | 0.3 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金 | 748,155,000 | 681,735,000 | 66,420,000 | 109.7 | 6.0 | 4.8 |
| 8 自 動 車 取 得 税 交 付 金 | 1,357 | 0 | 1,357 | - | 0.0 | 0.0 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金 | 16,569,990 | 17,237,053 | △ 667,063 | 96.1 | 0.1 | 0.1 |
| 10 地 方 特 例 交 付 金 | 80,391,000 | 51,848,000 | 28,543,000 | 155.1 | 0.7 | 0.4 |
| 11 地 方 交 付 税 | 1,478,266,000 | 898,647,000 | 579,619,000 | 164.5 | 11.9 | 6.3 |
| 12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 3,991,000 | 4,231,000 | △ 240,000 | 94.3 | 0.0 | 0.0 |
| 13 分 担 金 及 び 負 担 金 | 60,560,371 | 64,238,793 | △ 3,678,422 | 94.3 | 0.5 | 0.4 |
| 14 使 用 料 及 び 手 数 料 | 65,923,023 | 63,209,271 | 2,713,752 | 104.3 | 0.5 | 0.4 |
| 15 国 庫 支 出 金 | 2,271,107,906 | 5,065,676,283 | △ 2,794,568,377 | 44.8 | 18.4 | 35.4 |
| 16 県 支 出 金 | 703,105,157 | 735,395,711 | △ 32,290,554 | 95.6 | 5.7 | 5.1 |
| 17 財 産 収 入 | 2,999,429 | 6,957,944 | △ 3,958,515 | 43.1 | 0.0 | 0.0 |
| 18 寄 附 金 | 4,665,000 | 2,439,400 | 2,225,600 | 191.2 | 0.0 | 0.0 |
| 19 繰 入 金 | 80,978,196 | 138,535,458 | △ 57,557,262 | 58.5 | 0.7 | 1.0 |
| 20 繰 越 金 | 365,167,619 | 394,087,043 | △ 28,919,424 | 92.7 | 3.0 | 2.8 |
| 21 諸 収 入 | 463,036,222 | 416,769,186 | 46,267,036 | 111.1 | 3.7 | 3.0 |
| 22 町 債 | 811,800,000 | 574,900,000 | 236,900,000 | 141.2 | 6.6 | 4.0 |
| 合 計 | 12,377,121,776 | 14,319,045,406 | △ 1,941,923,630 | 86.4 | 100.0 | 100.0 |

本年度一般会計の予算現額は、12,659,547,200円で、前年度に比1,896,511,425円(13.0%)減少した。

本年度調定額12,629,836,462円は、前年度に比べ1,837,321,962円(12.7%)減少した。

本年度収入済額12,377,121,776円は、前年度に比べ1,941,923,630円(13.6%)減少した。これを収入率で見ると、対予算現額では97.8%(前年度98.4%)、対調定額では98.0%(前年度99.0%)であった。

本年度収入済額を款別に前年度と比較すると、主に地方交付税579,619,000円、町債236,900,000円、地方消費税交付金66,420,000円、諸収入46,267,036円増加し、国庫支出金2,794,568,377円、繰入金57,557,262円、町税40,424,758円、県支出金32,290,554円、繰越金28,919,424円減少した。

不納欠損額14,689,184円は、町税13,593,598円、分担金及び負担金21,900円、使用料及び手数料1,072,090円、諸収入1,596円であり、前年度に比べ2,600,135円(21.5%)増加した。

収入未済額238,025,502円は、町税99,182,600円、分担金及び負担金498,042円、使用料及び手数料366,138円、国庫支出金59,117,400円、繰入金27,343,321円、諸収入2,918,001円、町債48,600,000円である。

(2) 財源別歳入決算額

(単位：円)

| 区 分 | | 収 入 済 額 | | 前 年 度 比 |
|------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 |
| 自主財源 | 町 税 | 4,973,035,506 | 5,013,460,264 | △ 40,424,758 |
| | 分担金及び負担金 | 60,560,371 | 64,238,793 | △ 3,678,422 |
| | 使用料及び手数料 | 65,923,023 | 63,209,271 | 2,713,752 |
| | 財産収入 | 2,999,429 | 6,957,944 | △ 3,958,515 |
| | 寄附金 | 4,665,000 | 2,439,400 | 2,225,600 |
| | 繰入金 | 80,978,196 | 138,535,458 | △ 57,557,262 |
| | 繰越金 | 365,167,619 | 394,087,043 | △ 28,919,424 |
| | 諸収入 | 463,036,222 | 416,769,186 | 46,267,036 |
| | 小計 | 6,016,365,366 | 6,099,697,359 | △ 83,331,993 |
| 依存財源 | 地方譲与税 | 88,682,000 | 87,349,000 | 1,333,000 |
| | 利子割交付金 | 3,309,000 | 5,092,000 | △ 1,783,000 |
| | 配当割交付金 | 40,594,000 | 29,842,000 | 10,752,000 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 46,366,000 | 28,242,000 | 18,124,000 |
| | 法人事業税交付金 | 68,418,000 | 39,153,000 | 29,265,000 |
| | 地方消費税交付金 | 748,155,000 | 681,735,000 | 66,420,000 |
| | 自動車取得税交付金 | 1,357 | 0 | 1,357 |
| | 環境性能割交付金 | 16,569,990 | 17,237,053 | △ 667,063 |
| | 地方特例交付金 | 80,391,000 | 51,848,000 | 28,543,000 |
| | 地方交付税 | 1,478,266,000 | 898,647,000 | 579,619,000 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 3,991,000 | 4,231,000 | △ 240,000 |
| | 国庫支出金 | 2,271,107,906 | 5,065,676,283 | △ 2,794,568,377 |
| | 県支出金 | 703,105,157 | 735,395,711 | △ 32,290,554 |
| 町債 | 811,800,000 | 574,900,000 | 236,900,000 | |
| 小計 | 6,360,756,410 | 8,219,348,047 | △ 1,858,591,637 | |
| 合 計 | 12,377,121,776 | 14,319,045,406 | △ 1,941,923,630 | |

町税、使用料及び手数料など市町村が自主的に調達できるこれらの収入の多寡は、基盤の安定性、行政活動の自立性を測る一つのバロメーターとされている。

本年度収入済額を自主財源と依存財源に分けると、自主財源6,016,365,366円は、前年度に比べ83,331,993円（1.4%）減少した。依存財源6,360,756,410円は、前年度に比べ1,858,591,637円（22.6%）減少した。

依存財源の減少は、主に新型コロナウイルス感染症対策事業の国庫支出金が要因で、前年度比2,794,568,377円（55.2%）減少したことによるものである。

(3) 歳入款別状況

款1 町税

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|---------------|---------------|---------------|------------|------------|-------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 4,880,478,000 | 5,085,811,704 | 4,973,035,506 | 13,593,598 | 99,182,600 | 101.9 | 97.8 |

町税の収入状況

(単位：円・%)

| 区分 | | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 |
|-------|-------|---------------|---------------|------------|--------------|------|
| 現年度分 | 令和3年度 | 4,955,287,555 | 4,925,178,363 | 0 | 30,109,192 | 99.4 |
| | 令和2年度 | 5,017,683,103 | 4,976,354,821 | 0 | 41,328,282 | 99.2 |
| | 増減額 | △ 62,395,548 | △ 51,176,458 | 0 | △ 11,219,090 | |
| | 前年度対比 | 98.8 | 99.0 | — | 72.9 | |
| 滞納繰越分 | 令和3年度 | 130,524,149 | 47,857,143 | 13,593,598 | 69,073,408 | 36.7 |
| | 令和2年度 | 138,578,302 | 37,105,443 | 11,870,788 | 89,602,071 | 26.8 |
| | 増減額 | △ 8,054,153 | 10,751,700 | 1,722,810 | △ 20,528,663 | |
| | 前年度対比 | 94.2 | 129.0 | 114.5 | 77.1 | |
| 合計 | 令和3年度 | 5,085,811,704 | 4,973,035,506 | 13,593,598 | 99,182,600 | 97.8 |
| | 令和2年度 | 5,156,261,405 | 5,013,460,264 | 11,870,788 | 130,930,353 | 97.2 |
| | 増減額 | △ 70,449,701 | △ 40,424,758 | 1,722,810 | △ 31,747,753 | |
| | 前年度対比 | 98.6 | 99.2 | 114.5 | 75.8 | |

本年度町税収入済額4,973,035,506円は、前年度に比べ40,424,758円(0.8%)減少した。

増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 増減額 | 増加 | | 減少 | |
|-------|------------|------------|------------|------------|
| | 町民税 (法人) | 26,648,511 | 町民税 (個人) | 42,176,677 |
| 町たばこ税 | 11,924,504 | 固定資産税 | 38,306,892 | |
| 軽自動車税 | 3,505,435 | 都市計画税 | 2,019,639 | |

町税の収入済額は歳入総額の40.2% (前年度35.0%) を示し、町税の予算現額に対する収入率は101.9% (前年度101.2%)、また調定額に対する収入率は97.8% (前年度97.2%) であった。

不納欠損額13,593,598円は、前年度に比べ1,722,810円(14.5%)増加した。不納欠損理由は財産なし、生活困窮、行方不明及び時効で、414件である。

収入未済額 99,182,600円は、前年度に比べ 31,747,753円(24.2%)減少した。

本年度末の滞納処分の停止額(県民税分を含む)は6,799,200円である。

款2 地方譲与税

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 90,271,000 | 88,682,000 | 88,682,000 | 0 | 0 | 98.2 | 100.0 |

地方譲与税の状況

(単位：円・%)

| 区分 | 収入済額 | | 前年度比較 | |
|----------|------------|------------|-----------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 地方揮発油譲与税 | 22,270,000 | 21,650,000 | 620,000 | 102.9 |
| 自動車重量譲与税 | 63,678,000 | 62,989,000 | 689,000 | 101.1 |
| 森林環境譲与税 | 2,734,000 | 2,710,000 | 24,000 | 100.9 |
| 合計 | 88,682,000 | 87,349,000 | 1,333,000 | 101.5 |

地方譲与税は地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、森林環境譲与税からなっている。
本年度収入済額88,682,000円は、前年度に比べ1,333,000円(1.5%)増加した。

これは地方揮発油譲与税620,000円、自動車重量譲与税689,000円、森林環境譲与税24,000円増加したことによるものである。

款3 利子割交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 3,000,000 | 3,309,000 | 3,309,000 | 0 | 0 | 110.3 | 100.0 |

利子割交付金は利子等に係る税の一部が当該市町村の個人の県民税の額に応じて按分して交付されるものである。

本年度収入済額3,309,000円は、前年度に比べ1,783,000円(35.0%)減少した。

款4 配当割交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 40,944,000 | 40,594,000 | 40,594,000 | 0 | 0 | 99.1 | 100.0 |

款5 株式等譲渡所得割交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 47,819,000 | 46,366,000 | 46,366,000 | 0 | 0 | 97.0 | 100.0 |

県民税配当割、県民税株式等譲渡所得割は、住民税の一部であり、県と市町村との共同の財源である。その徴収した財源の一部を款4配当割交付金、款5株式等譲渡所得割交付金として市町村に交付されるものである。

款6 法人事業税交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 61,368,000 | 68,418,000 | 68,418,000 | 0 | 0 | 111.5 | 100.0 |

法人事業税交付金は地方法人特別税・譲与税制度の廃止に伴う市町村分の法人住民税法人税割の減収分の補てん措置として、法人事業税の一部を県から町へ交付されるものである。

款7 地方消費税交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 746,795,000 | 748,155,000 | 748,155,000 | 0 | 0 | 100.2 | 100.0 |

地方消費税交付金は各都道府県に納付された地方消費税収を、消費に関連する指標に基づき各都道府県間で清算され、その2分の1に相当する額を人口と従業者数により按分(税率引上げ分については人口により按分)して市町村に交付されるものである。

本年度収入済額748,155,000円は、前年度に比べ66,420,000円(9.7%)増加した。

款8 自動車取得税交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 1,000 | 1,357 | 1,357 | 0 | 0 | 135.7 | 100.0 |

自動車取得税交付金は市町村の一般の財源として、自動車取得税の一部を市町村道の延長及び面積に応じて按分して交付されるものである。

本年度収入済額は、前年度に比べ1,357円皆増した。

これは税制改正による環境性能割の導入により、令和元年9月30日をもって自動車取

款9 環境性能割交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 23,000,000 | 16,569,990 | 16,569,990 | 0 | 0 | 72.0 | 100.0 |

環境性能割交付金は令和元年10月1日から自動車取得税が廃止されたことに伴い、新設された交付金である。これは自動車税(県税)と軽自動車税(町税)にわかれるが、これまでと同様、ともに県が徴収して、町に交付されるものである。

款 1 0 地方特例交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 78,509,000 | 80,391,000 | 80,391,000 | 0 | 0 | 102.4 | 100.0 |

地方特例交付金は国の減税施策による町税減収の補てんのため交付されるものである。本年度収入済額80,391,000円は、前年度に比べ28,543,000円(55.1%)増加した。これは新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金の皆増によるものである。

款 1 1 地方交付税

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|---------------|---------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 1,478,616,000 | 1,478,266,000 | 1,478,266,000 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |

地方交付税は国が地方公共団体に対し、自主的・計画的な運営を保障することを目的に交付する財源措置である。

本年度収入済額1,478,266,000円は、前年度に比べ579,619,000円(64.5%)増加した。

款 1 2 交通安全対策特別交付金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 3,500,000 | 3,991,000 | 3,991,000 | 0 | 0 | 114.0 | 100.0 |

交通安全対策特別交付金は町の交通安全施設の整備に要する費用に充てるため、交通反則金の一部を交通事故発生件数、人口集中地区人口及び改良済道路延長を基礎に交付されるものである。

本年度収入済額3,991,000円は、前年度に比べ240,000円(5.7%)減少した。

款 1 3 分担金及び負担金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|------------|------------|------------|--------|---------|------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 85,052,000 | 61,080,313 | 60,560,371 | 21,900 | 498,042 | 71.2 | 99.1 |

分担金及び負担金の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 収 入 済 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|----------|------------|------------|-------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 社会福祉費負担金 | 1,454,886 | 1,226,098 | 228,788 | 118.7 |
| 児童福祉費負担金 | 59,105,485 | 63,012,695 | △ 3,907,210 | 93.8 |
| 合 計 | 60,560,371 | 64,238,793 | △ 3,678,422 | 94.3 |

本年度収入済額60,560,371円は、前年度に比べ3,678,422円(5.7%)減少した。

なお、不納欠損額21,900円は保育料で、収入未済額498,042円は、老人保護措置費負担金414,942円、保育料83,100円である。

款14 使用料及び手数料

(単位：円・%)

| 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収 入 率 | |
|------------|------------|------------|-----------|---------|-------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 67,727,000 | 67,361,251 | 65,923,023 | 1,072,090 | 366,138 | 97.3 | 97.9 |

使用料及び手数料の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 収 入 済 額 | | 前 年 度 比 較 | | |
|-------------|------------|------------|------------|-------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 | |
| 使 用 料 | 総務使用料 | 683,892 | 665,747 | 18,145 | 102.7 |
| | 民生使用料 | 843,600 | 843,600 | 0 | 100.0 |
| | 衛生使用料 | 206,500 | 151,500 | 55,000 | 136.3 |
| | 土木使用料 | 19,361,636 | 17,811,781 | 1,549,855 | 108.7 |
| | 消防使用料 | 39,000 | 39,000 | 0 | 100.0 |
| | 教育使用料 | 5,301,302 | 8,836,825 | △ 3,535,523 | 60.0 |
| | 小 計 | 26,435,930 | 28,348,453 | △ 1,912,523 | 93.3 |
| 手 数 料 | 総務手数料 | 10,538,800 | 10,521,250 | 17,550 | 100.2 |
| | 民生手数料 | 15,661,229 | 11,147,880 | 4,513,349 | 140.5 |
| | 衛生手数料 | 12,910,864 | 12,681,688 | 229,176 | 101.8 |
| | 農林水産業手数料 | 0 | 0 | 0 | — |
| | 土木手数料 | 376,200 | 510,000 | △ 133,800 | 73.8 |
| | 小 計 | 39,487,093 | 34,860,818 | 4,626,275 | 113.3 |
| 合 計 | 65,923,023 | 63,209,271 | 2,713,752 | 104.3 | |

本年度収入済額65,923,023円は、前年度に比べ2,713,752円(4.3%)増加した。

収入未済額366,138円は、前年度より1,051,088円減少した。

不納欠損額1,072,090円は、道路占用料1,019,534円、放課後児童健全育成事業利用料7,000円、し尿収集手数料45,556円である。

款 1 5 国庫支出金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|---------------|---------------|---------------|-------|------------|------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 2,493,462,000 | 2,330,225,306 | 2,271,107,906 | 0 | 59,117,400 | 91.1 | 97.5 |

国庫支出金の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | | 収入済額 | | 前年度比較 | |
|-----------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 国負担 庫金 | 民生費 | 806,691,181 | 775,458,357 | 31,232,824 | 104.0 |
| | 衛生費 | 178,622,081 | 0 | 178,622,081 | - |
| | 小計 | 985,313,262 | 775,458,357 | 209,854,905 | 127.1 |
| 国庫補助 金 | 総務費 | 169,651,000 | 3,916,929,984 | △ 3,747,278,984 | 4.3 |
| | 民生費 | 864,864,962 | 105,298,065 | 759,566,897 | 821.3 |
| | 衛生費 | 135,189,000 | 30,627,000 | 104,562,000 | 441.4 |
| | 労働費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 農林水産業費 | 835,000 | 852,000 | △ 17,000 | 98.0 |
| | 土木費 | 8,467,000 | 39,861,000 | △ 31,394,000 | 21.2 |
| | 消防費 | 12,565,000 | 2,431,000 | 10,134,000 | 516.9 |
| | 教育費 | 88,113,905 | 188,415,645 | △ 100,301,740 | 46.8 |
| 小計 | 1,279,685,867 | 4,284,414,694 | △ 3,004,728,827 | 29.9 | |
| 委託 金 | 総務費 | 374,000 | 380,000 | △ 6,000 | 98.4 |
| | 民生費 | 5,734,777 | 5,423,232 | 311,545 | 105.7 |
| | 小計 | 6,108,777 | 5,803,232 | 305,545 | 105.3 |
| 合 計 | | 2,271,107,906 | 5,065,676,283 | △ 2,794,568,377 | 44.8 |

本年度収入済額2,271,107,906円は、前年度に比べ2,794,568,377円（55.2%）減少した。

収入未済額59,117,400円は、社会保障・税番号制度システム整備費補助金4,268,000円、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金40,435,400円、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金4,009,000円、次世代育成支援対策施設整備交付金10,376,000円、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金29,000円である。

款 1 6 県支出金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 764,899,000 | 703,105,157 | 703,105,157 | 0 | 0 | 91.9 | 100.0 |

県支出金の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | | 収 入 済 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|------|--------|-------------|-------------|--------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 県負担金 | 民生費 | 406,378,501 | 384,677,030 | 21,701,471 | 105.6 |
| | 教育費 | 761,575 | 0 | 761,575 | - |
| | 小計 | 407,140,076 | 384,677,030 | 22,463,046 | 105.8 |
| 県補助金 | 総務費 | 1,367,688 | 1,260,000 | 107,688 | 108.5 |
| | 民生費 | 148,467,527 | 162,509,976 | △ 14,042,449 | 91.4 |
| | 衛生費 | 6,150,125 | 10,173,325 | △ 4,023,200 | 60.5 |
| | 労働費 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 農林水産業費 | 13,482,904 | 12,568,677 | 914,227 | 107.3 |
| | 商工費 | 14,991,620 | 46,250,510 | △ 31,258,890 | 32.4 |
| | 土木費 | 25,000 | 3,677,000 | △ 3,652,000 | 0.7 |
| | 消防費 | 2,788,600 | 5,507,800 | △ 2,719,200 | 50.6 |
| | 教育費 | 32,360,760 | 35,107,322 | △ 2,746,562 | 92.2 |
| | 小計 | 219,634,224 | 277,054,610 | △ 57,420,386 | 79.3 |
| 委託金 | 総務費 | 71,540,349 | 68,970,064 | 2,570,285 | 103.7 |
| | 民生費 | 2,579,508 | 2,542,960 | 36,548 | 101.4 |
| | 土木費 | 2,070,000 | 2,080,047 | △ 10,047 | 99.5 |
| | 教育費 | 141,000 | 71,000 | 70,000 | 198.6 |
| | 小計 | 76,330,857 | 73,664,071 | 2,666,786 | 103.6 |
| 合 計 | | 703,105,157 | 735,395,711 | △ 32,290,554 | 95.6 |

本年度収入済額703,105,157円は、前年度に比べ32,290,554円（4.4%）減少した。

款 17 財産収入

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 2,897,000 | 2,999,429 | 2,999,429 | 0 | 0 | 103.5 | 100.0 |

本年度収入済額2,999,429円は、前年度に比べ3,958,515円(56.9%)減少した。
これは主に財産貸付収入102,539円、不動産売払収入1,758,896円、物品売払収入2,035,150円減少したことによるものである。

款 18 寄附金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----------|-----------|-----------|-------|-------|------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 5,165,000 | 4,665,000 | 4,665,000 | 0 | 0 | 90.3 | 100.0 |

本年度収入済額4,665,000円は、前年度に比べ2,225,600円(91.2%)増加した。
これは環境寄附金163,290円減少し、ふるさと寄附金2,388,890円増加したことによるものである。

款 19 繰入金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------------|-------------|------------|-------|------------|------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 110,464,000 | 108,321,517 | 80,978,196 | 0 | 27,343,321 | 73.3 | 74.8 |

本年度収入済額80,978,196円は、前年度に比べ57,557,262円(41.5%)減少した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------|-----------|
| | | 介護保険特別会計繰入金 | 10,761,033 | 財政調整基金繰入金 |
| | 公共施設建設基金繰入金 | 20,063,879 | ふるさと寄付金基金繰入金 | 950,890 |
| | 減債基金繰入金 | 10,000,000 | | |

款 20 繰越金

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 365,167,200 | 365,167,619 | 365,167,619 | 0 | 0 | 100.0 | 100.0 |

本年度収入済額365,167,619円は、前年度に比べ28,919,424円(7.3%)減少した。

款 21 諸収入

(単位：円・%)

| 予算現額 | 調定額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------|-----------|-------|------|
| | | | | | 対予算 | 対調定 |
| 438,913,000 | 465,955,819 | 463,036,222 | 1,596 | 2,918,001 | 105.5 | 99.4 |

諸収入の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | | 収入済額 | | 前年度比較 | |
|------------------------|-----|-------------|-------------|------------|-------|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 延滞金 加算金 及び 過料 | 延滞金 | 7,926,715 | 7,076,502 | 850,213 | 112.0 |
| | 加算金 | 0 | 0 | — | — |
| | 過料 | 0 | 0 | — | — |
| | 小計 | 7,926,715 | 7,076,502 | 850,213 | 112.0 |
| 町預金利子 | | 10,004 | 21,439 | △11,435 | 46.7 |
| 貸付金元利収入 | | 66,001,289 | 66,006,476 | △5,187 | 100.0 |
| 雑入 | | 389,098,214 | 343,664,769 | 45,433,445 | 113.2 |
| 合計 | | 463,036,222 | 416,769,186 | 46,267,036 | 111.1 |

本年度収入済額463,036,222円は、前年度に比べ46,267,036円(11.1%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主な増減額 | 増加 | | 減少 | |
|-------|------------|------------|-----------|------------|
| | 民生費雑入 | 24,566,039 | 総務費雑入 | 15,488,690 |
| 衛生費雑入 | 3,623,376 | 土木費雑入 | 5,935,069 | |
| 教育費雑入 | 40,071,860 | 雑入 | 4,325,114 | |

不納欠損額1,596円は、保育所主食費等徴収金である。

収入未済額2,918,001円は、保育所主食費等徴収金35,790円、学校給食共同調理場給食費徴収金724,192円、雑入2,158,019円である。

款 2 2 町債

(単位：円・%)

| 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収 入 率 | |
|-------------|-------------|-------------|-------|------------|-------|-------|
| | | | | | 対 予 算 | 対 調 定 |
| 871,500,000 | 860,400,000 | 811,800,000 | 0 | 48,600,000 | 93.1 | 94.4 |

本年度収入済額811,800,000円は、前年度に比べ236,900,000円（41.2%）増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|------------|-------------|-------|------------|
| | 教 育 債 | 139,400,000 | 土 木 債 | 46,700,000 |
| 臨 時 財 政 対 策 債 | 84,100,000 | | | |

令和3年度末の起債元金残高は次表のとおりである。

年利率別起債額状況

(令和3年度末現在)

| 番号 | 年利率 (%) | 件数 | 起債額 (円) | 元金残高 (円) |
|-----|---------|-----|----------------|---------------|
| 1 | 0.002 | 1 | 253,000,000 | 116,262,663 |
| 2 | 0.003 | 2 | 199,400,000 | 199,400,000 |
| 3 | 0.005 | 1 | 447,100,000 | 447,100,000 |
| 4 | 0.008 | 1 | 195,500,000 | 101,485,954 |
| 5 | 0.010 | 8 | 1,313,500,000 | 854,868,928 |
| 6 | 0.020 | 2 | 121,600,000 | 121,600,000 |
| 7 | 0.030 | 3 | 867,600,000 | 794,068,995 |
| 8 | 0.040 | 2 | 568,200,000 | 329,215,604 |
| 9 | 0.050 | 4 | 485,400,000 | 443,527,383 |
| 10 | 0.060 | 1 | 29,900,000 | 29,900,000 |
| 11 | 0.100 | 12 | 661,800,000 | 308,957,036 |
| 12 | 0.170 | 1 | 12,600,000 | 12,600,000 |
| 13 | 0.200 | 8 | 1,517,100,000 | 929,434,912 |
| 14 | 0.290 | 1 | 37,100,000 | 32,978,000 |
| 15 | 0.295 | 1 | 57,300,000 | 19,104,000 |
| 16 | 0.300 | 6 | 1,057,200,000 | 800,344,317 |
| 17 | 0.400 | 7 | 1,023,600,000 | 136,297,733 |
| 18 | 0.500 | 3 | 179,500,000 | 166,203,408 |
| 19 | 0.600 | 3 | 366,000,000 | 213,915,391 |
| 20 | 0.680 | 1 | 67,100,000 | 7,454,000 |
| 21 | 0.690 | 1 | 19,200,000 | 4,276,000 |
| 22 | 0.700 | 11 | 1,018,800,000 | 634,894,516 |
| 23 | 0.800 | 2 | 198,300,000 | 122,246,575 |
| 24 | 0.900 | 1 | 604,000,000 | 348,089,500 |
| 25 | 0.933 | 1 | 2,200,000 | 0 |
| 26 | 0.950 | 1 | 193,700,000 | 22,790,000 |
| 27 | 1.000 | 2 | 108,400,000 | 62,255,200 |
| 28 | 1.200 | 2 | 233,500,000 | 122,846,449 |
| 29 | 1.295 | 2 | 216,000,000 | 49,842,000 |
| 30 | 1.500 | 5 | 310,900,000 | 24,617,607 |
| 31 | 1.700 | 1 | 198,600,000 | 94,690,569 |
| 32 | 1.900 | 2 | 37,700,000 | 22,752,043 |
| 33 | 2.000 | 2 | 110,300,000 | 6,129,793 |
| 34 | 2.100 | 1 | 6,100,000 | 3,398,905 |
| 35 | 2.350 | 1 | 18,500,000 | 4,200,000 |
| 合 計 | | 103 | 12,736,700,000 | 7,587,747,481 |

2 歳 出

(1) 歳出総括

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 |
|------------|-----------------|-----------------|--------------|-------------|------|
| 令和3年度 | 12,659,547,200 | 11,953,335,447 | 135,948,321 | 570,263,432 | 94.4 |
| 令和2年度 | 14,556,058,625 | 13,953,877,787 | 199,507,200 | 402,673,638 | 95.9 |
| 増減額 | △ 1,896,511,425 | △ 2,000,542,340 | △ 63,558,879 | 167,589,794 | |
| 前年度 対 比 | 87.0 | 85.7 | 68.1 | 141.6 | |

本年度支出済額11,953,335,447円は、前年度に比べ2,000,542,340円（14.3%）減少した。

本年度予算執行率は94.4%で前年度に比べ1.5ポイント低下した。

翌年度繰越額135,948,321円は、総務費5,155,600円、民生費130,792,721円である。

不用額570,263,432円は予算現額に対して4.5%を占め、前年度に比べ167,589,794円増加した。

(2) 目的別（款別）歳出決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 支 出 済 額 | | 前 年 度 比 較 | | 構 成 比 | |
|---------------|----------------|----------------|-----------------|-------|-------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1 議 会 費 | 128,069,271 | 139,753,313 | △ 11,684,042 | 91.6 | 1.0 | 1.0 |
| 2 総 務 費 | 1,818,926,985 | 4,776,593,496 | △ 2,957,666,511 | 38.1 | 15.2 | 34.2 |
| 3 民 生 費 | 5,014,966,422 | 4,112,780,965 | 902,185,457 | 121.9 | 42.0 | 29.5 |
| 4 衛 生 費 | 1,185,096,741 | 1,059,393,208 | 125,703,533 | 111.9 | 9.9 | 7.6 |
| 5 労 働 費 | 6,060,670 | 6,059,590 | 1,080 | 100.0 | 0.1 | 0.1 |
| 6 農 林 水 産 業 費 | 79,389,020 | 72,462,418 | 6,926,602 | 109.6 | 0.7 | 0.5 |
| 7 商 工 費 | 211,093,105 | 215,333,264 | △ 4,240,159 | 98.0 | 1.8 | 1.5 |
| 8 土 木 費 | 882,102,326 | 941,490,910 | △ 59,388,584 | 93.7 | 7.4 | 6.7 |
| 9 消 防 費 | 551,735,209 | 520,259,927 | 31,475,282 | 106.0 | 4.6 | 3.7 |
| 10 教 育 費 | 1,401,826,961 | 1,471,183,830 | △ 69,356,869 | 95.3 | 11.6 | 10.6 |
| 11 災 害 復 旧 費 | 0 | 0 | 0 | — | — | — |
| 12 公 債 費 | 674,068,737 | 638,566,866 | 35,501,871 | 105.6 | 5.6 | 4.6 |
| 13 予 備 費 | 0 | 0 | 0 | — | — | — |
| 合 計 | 11,953,335,447 | 13,953,877,787 | △ 2,000,542,340 | 85.7 | 100.0 | 100.0 |

本年度款別構成比のうち大きなものは、総務費15.2%（前年度34.2%）、民生費42.0%（前年度29.5%）、衛生費9.9%（前年度7.6%）、教育費11.6%（前年度10.6%）となっており、全体の78.7%を占めている。

総務費

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|---|-------------------|----------------------------|
| 主 | | |
| な | 財政管理費 446,819,016 | 特別定額給付金給付事業費 3,504,749,813 |
| 増 | 財産管理費 89,489,484 | 新生児特別定額給付金給付事業費 20,148,904 |
| 減 | | |
| 額 | 電子計算費 45,431,179 | 戸籍住民基本台帳費 21,422,012 |

民生費

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|---|-------------------------------|-------------------------|
| 主 | | |
| な | 社会福祉費臨時特別給付金支給事業費 200,568,462 | 社会福祉総務費 26,030,974 |
| 増 | 児童福祉総務費 57,787,118 | 児童手当費 29,041,470 |
| 減 | 児童館整備事業費 71,466,405 | 放課後児童健全育成事業費 13,740,712 |
| 額 | 児童福祉費臨時特別給付金支給事業費 563,027,920 | 総合福祉センター管理費 3,493,980 |

衛生費

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|---|------------------|--------------------|
| 増 | 予防費 217,703,960 | 保健衛生総務費 80,643,031 |
| 減 | 環境衛生費 10,475,120 | ごみ処理費 30,728,623 |
| 額 | し尿処理費 7,608,324 | |
| | 健康推進費 1,287,783 | |

教育費

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|---|-------------------|-----------------------|
| 主 | | |
| な | 事務局費 50,001,887 | 小学校費教育振興費 140,400,203 |
| 増 | 文化会館費 16,026,964 | 中学校費学校管理費 37,313,859 |
| 減 | | |
| 額 | 体育施設費 123,265,091 | 中学校費教育振興費 54,105,509 |

(3) 歳出款別状況

款1 議会費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度 繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|-------------|-------------|------------|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 132,092,000 | 128,069,271 | 0 | 4,022,729 | 97.0 | 97.7 |

議会費は、議会運営に要する全般的な経費である。

本年度支出済額128,069,271円は、前年度に比べ11,684,042円(8.4%)減少した。

執行率は97.0%で前年度に比べ0.7ポイント低下した。

不用額4,022,729円の主なものは、需用費722,601円、委託料1,350,415円である。

款2 総務費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度 繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|---------------|---------------|------------|------------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1,873,357,205 | 1,818,926,985 | 5,155,600 | 49,274,620 | 97.1 | 99.0 |

項別決算状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 支 出 済 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|---------------|---------------|-----------------|------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 |
| 総務管理費 | 1,574,893,829 | 4,483,460,869 | △ 2,908,567,040 | 35.1 |
| 徴 税 費 | 135,113,113 | 150,657,855 | △ 15,544,742 | 89.7 |
| 戸籍住民基本台帳費 | 83,215,387 | 104,637,399 | △ 21,422,012 | 79.5 |
| 選 挙 費 | 12,550,715 | 13,705,466 | △ 1,154,751 | 91.6 |
| 統計調査費 | 999,050 | 11,186,424 | △ 10,187,374 | 8.9 |
| 監査委員費 | 12,154,891 | 12,945,483 | △ 790,592 | 93.9 |
| 合 計 | 1,818,926,985 | 4,776,593,496 | △ 2,957,666,511 | 38.1 |

総務費は、管理事務・企画調整・財務・住民情報・統計調査・選挙などの地方公共団体の他の款に属さない全般的な行政事務のために執行される経費である。

本年度支出済額1,818,926,985円は、前年度に比べ2,957,666,511円(61.9%)減少した。執行率は97.1%で前年度に比べ1.9ポイント低下した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|-----------------------|------------------------------|--|
| 主 な 増 減 額 | 一般管理費負担金, 補助及び交付金 12,664,756 | 財産管理費委託料 12,750,743 |
| | 広報費委託料 16,678,063 | 特別定額給付金給付事業費委託料 16,589,666 |
| | 財政管理費積立金 447,273,766 | 特別定額給付金給付事業費負担金, 補助及び交付金 3,483,500,000 |
| | 財産管理費積立金 100,289,169 | 新生児特別定額給付金給付事業費負担金, 補助及び交付金 20,100,000 |
| | 電子計算費役務費 31,833,807 | 戸籍住民基本台帳費委託料 26,549,910 |
| | 電子計算費備品購入費 14,933,314 | |

翌年度繰越額5,155,600円の主なものは、一般管理費負担金, 補助及び交付金600,000円、電子計算費役務費3,168,000円、同費備品購入費1,100,000円である。

不用額49,274,620円の主なものは、一般管理費共済費5,381,854円、同費委託料2,634,063円、同費負担金, 補助及び交付金6,668,714円、財産管理費需用費1,840,032円、交通安全・防犯指導費負担金, 補助及び交付金1,396,360円、賦課徴収費委託料1,954,373円、同費償還金, 利子及び割引料5,644,810円、戸籍住民基本台帳費負担金, 補助及び交付金6,929,887円である。

款3 民生費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 5,463,918,667 | 5,014,966,422 | 130,792,721 | 318,159,524 | 91.8 | 95.5 |

項別決算状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 支 出 済 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------|---------------|---------------|-------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 |
| 社会福祉費 | 2,400,477,438 | 2,206,115,813 | 194,361,625 | 108.8 |
| 児童福祉費 | 2,606,628,418 | 1,897,764,317 | 708,864,101 | 137.4 |
| 国民年金費 | 4,805,507 | 5,558,726 | △ 753,219 | 86.4 |
| 災害救助費 | 3,055,059 | 3,342,109 | △ 287,050 | 91.4 |
| 合 計 | 5,014,966,422 | 4,112,780,965 | 902,185,457 | 121.9 |

民生費は、住民が一定水準の生活を維持し、文化的な安定した社会生活を保障するために執行される経費である。

本年度支出済額5,014,966,422円は、前年度に比べ902,185,457円(21.9%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

#REF!

(単位：円)

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-------------------------------|---------------------------------|-------------------|------------|------------|
| | 社会福祉総務費臨時特別給付金支給事業費負担金, 補助及び交付金 | 193,500,000 | 社会福祉総務費繰出金 | 25,416,722 |
| 児童館整備事業費工事請負費 | 53,884,356 | 児童手当費負担金, 補助及び交付金 | 47,230,000 | |
| 児童福祉費臨時特別給付金支給事業費負担金, 補助及び交付金 | 557,000,000 | 保育所費備品購入費 | 14,296,794 | |

執行率は91.8%で、前年度に比べ3.7ポイント低下した。

翌年度繰越額130,792,721円の主なものは、社会福祉費臨時特別給付金支給事業費負担金, 補助及び交付金40,000,000円、児童福祉費児童館整備事業費工事請負費83,816,844円、同費臨時特別給付金支給事業費負担金, 補助及び交付金4,000,000円である。

不用額318,159,524円の主なものは、障害者福祉費扶助費14,095,508円、老人福祉費扶助費15,180,907円、障害者自立支援費扶助費57,927,421円、臨時特別給付金支給事業費負担金, 補助及び交付金122,900,000円、児童福祉総務費報酬9,957,005円、児童手当費扶助費24,435,000円、母子福祉費扶助費11,973,300円である。

款 4 衛生費

(単位：円・%)

| 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌 年 度 繰 越 額 | 不 用 額 | 執 行 率 | |
|---------------|---------------|----------------|------------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1,274,890,956 | 1,185,096,741 | 0 | 89,794,215 | 93.0 | 96.2 |

項別決算状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 支 出 済 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|---------------|---------------|--------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 |
| 保 健 衛 生 費 | 672,189,762 | 523,365,930 | 148,823,832 | 128.4 |
| 清 掃 費 | 512,906,979 | 536,027,278 | △ 23,120,299 | 95.7 |
| 合 計 | 1,185,096,741 | 1,059,393,208 | 125,703,533 | 111.9 |

衛生費は、住民が健康にして衛生的な生活環境を保持するために執行される経費である。

本年度支出済額1,185,096,741円は、前年度に比べ125,703,533円（11.9%）増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|-------------|-------------------|---------------------|------------|
| | 予防費報償費 | 17,797,810 | 保健衛生総務費負担金, 補助及び交付金 | 44,826,636 |
| 予防費委託料 | 190,241,990 | 保健衛生総務費積立金 | 60,089,754 | |
| ごみ処理費委託料 | 17,206,672 | ごみ処理費負担金, 補助及び交付金 | 34,067,283 | |

執行率は93.0%で前年度に比べ3.2ポイント低下した。

不用額89,794,215円の主なものは、保健衛生総務費職員手当等3,411,068円、予防費報償費16,962,078円、同費役務費3,536,895円、同費委託料47,959,005円、し尿処理費委託料3,229,218円である。

款5 労働費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度 | 不用額 | 執行率 | |
|-----------|-----------|-----|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 7,317,000 | 6,060,670 | 0 | 1,256,330 | 82.8 | 81.1 |

労働費は、勤労者の生活及び雇用促進対策事業のために執行される経費である。

本年度支出済額6,060,670円は、前年度に比べ1,080円(0.0%)増加した。

執行率は82.8%で前年度に比べ1.7ポイント上昇した。

預託金貸付(融資)状況

(単位：円・件)

| 区分 | 預託金 | 貸付目標額 | 貸付実績 | | |
|----------|-------|-----------|------------|-----|-----------|
| | | | 件数 | 融資額 | |
| 勤労者住宅資金等 | 令和3年度 | 1,000,000 | 5,000,000 | 0 | 0 |
| | 令和2年度 | 1,000,000 | 5,000,000 | 0 | 0 |
| 勤労者等生活資金 | 令和3年度 | 5,000,000 | 15,000,000 | 0 | 0 |
| | 令和2年度 | 5,000,000 | 15,000,000 | 1 | 1,200,000 |

本年度勤労者住宅資金等預託金は1,000,000円で、貸付目標額5,000,000円に対する利用(融資)状況は前年度同様0件であった。

勤労者等生活資金預託金は5,000,000円で、貸付目標額15,000,000円に対する利用(融資)状況は前年度1件に対し0件であった。

款6 農林水産業費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|------------|------------|--------|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 87,496,000 | 79,389,020 | 0 | 8,106,980 | 90.7 | 89.7 |

農林水産業費は、農業委員会及び農業振興事業並びに農業土木、農業基盤整備のために執行される経費である。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主な増減額 | 増加 | | 減少 | |
|-----------------|-----------|-------------------|-------------------|-----------|
| | 農地費工事請負費 | 2,145,000 | 農業振興費負担金, 補助及び交付金 | 1,765,909 |
| 農地費負担金, 補助及び交付金 | 5,235,644 | 緑化推進費負担金, 補助及び交付金 | 770,000 | |

本年度支出済額79,389,020円は、前年度に比べ6,926,602円(9.6%)増加した。

執行率は90.7%で前年度に比べ1.0ポイント上昇した。

款7 商工費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 219,643,000 | 211,093,105 | 0 | 8,549,895 | 96.1 | 96.2 |

商工費は、商工業振興事業及び消費者行政推進のために執行される経費である。本年度支出済額211,093,105円は、前年度に比べ4,240,159円(2.0%)減少した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主な増減額 | 増加 | | 減少 | |
|-------|-----------|---------|--------------------|-----------|
| | 商工業振興費委託料 | 407,616 | 商工業振興費負担金, 補助及び交付金 | 1,749,577 |

執行率は96.1%で前年度に比べ0.1ポイント低下した。

不用額8,549,895円の主なものは、商工総務費職員手当等300,241円、商工業振興費負担金, 補助及び交付金7,754,626円である。

小規模企業等振興資金融資状況

(単位：円・件)

| 年度 | 預託金 | 融資目標額 | 貸付実績 | |
|-------|------------|-------------|------|-------------|
| | | | 件数 | 融資額 |
| 令和3年度 | 57,000,000 | 399,000,000 | 27 | 171,840,000 |
| 令和2年度 | 57,000,000 | 399,000,000 | 5 | 38,800,000 |

本年度小規模企業等振興資金預託金は、57,000,000円で融資目標額399,000,000円に対する利用(融資)状況は27件171,840,000円である。

これは前年度に比べ融資額で133,040,000円増加した。

款8 土木費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|-------------|-------------|--------|------------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 897,215,200 | 882,102,326 | 0 | 15,112,874 | 98.3 | 95.9 |

項別決算状況

(単位：円・%)

| 区分 | 支出済額 | | 前年度比較 | |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 土木管理費 | 87,810,638 | 88,646,974 | △836,336 | 99.1 |
| 道路橋梁費 | 246,456,906 | 262,498,308 | △16,041,402 | 93.9 |
| 河川費 | 50,592,681 | 123,697,681 | △73,105,000 | 40.9 |
| 都市計画費 | 497,242,101 | 466,647,947 | 30,594,154 | 106.6 |
| 合計 | 882,102,326 | 941,490,910 | △59,388,584 | 93.7 |

土木費は、道路橋梁及び河川の土木管理全般並びに都市計画整備事業全般のために執行される経費である。

本年度支出済額882,102,326円は、前年度に比べ59,388,584円（6.3%）減少した。

主要な増減額は以下のとおりである。（単位：円）

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|---------------------|---------------------|------------|------------|
| | 下水道費負担金 、補助及び交付金 | 15,153,137 | 治水事業費工事請負費 | 77,649,000 |
| 下水道費投資及び出 資金 | 85,651,000 | 都市計画総務費委託料 | 29,869,708 | |
| | | 街路事業費補償、補填 及び賠償金 | 17,865,232 | |
| | | 公園費工事請負費 | 15,642,000 | |

執行率は98.3%で前年度に比べ2.4ポイント上昇した。

不用額15,112,874円の主なものは、土木総務費職員手当等912,554円、道路維持費委託料2,839,714円、交通安全対策費需用費1,937,131円、河川総務費負担金、補助及び交付金911,500円、治水事業費工事請負費728,700円、都市計画総務費給料716,114円である。

款 9 消防費

（単位：円・%）

| 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌 年 度 繰 越 額 | 不 用 額 | 執 行 率 | |
|-------------|-------------|----------------|------------|-----------|-----------|
| | | | | 令 和 3 年 度 | 令 和 2 年 度 |
| 567,186,400 | 551,735,209 | 0 | 15,451,191 | 97.3 | 91.8 |

消防費は、非常備の消防及び防災対策のために執行される経費である。

本年度支出済額551,735,209円は、前年度に比べ31,475,282円（6.0%）増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。（単位：円）

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|-----------------|----------------|--------------|-----------|
| | 非常備消防費 備品購入費 | 22,166,100 | 災害対策費 需用費 | 6,525,490 |
| 消防施設費負担金、 補助及び交付金 | 17,740,201 | 災害対策費 委託料 | 15,035,120 | |
| 災害対策費 工事請負費 | 19,637,728 | 災害対策費 備品購入費 | 6,916,624 | |

執行率は97.3%で前年度に比べ5.5ポイント上昇した。

不用額15,451,191円の主なものは、非常備消防費旅費2,231,000円、災害対策費職員手当等4,475,747円、同費委託料2,833,090円である。

款10 教育費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|---------------|---------------|--------|------------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1,457,043,160 | 1,401,826,961 | 0 | 55,216,199 | 96.2 | 87.7 |

項別決算状況

(単位：円・%)

| 区分 | 支出済額 | | 前年度比較 | |
|------------|---------------|---------------|--------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 |
| 教育総務費 | 249,858,519 | 199,894,662 | 49,963,857 | 125.0 |
| 小学校費 | 295,341,441 | 442,120,600 | △146,779,159 | 66.8 |
| 中学校費 | 106,334,181 | 197,753,549 | △91,419,368 | 53.8 |
| 学校給食共同調理場費 | 269,280,425 | 253,466,295 | 15,814,130 | 106.2 |
| 社会教育費 | 283,824,840 | 304,243,227 | △20,418,387 | 93.3 |
| 保健体育費 | 197,187,555 | 73,705,497 | 123,482,058 | 267.5 |
| 合計 | 1,401,826,961 | 1,471,183,830 | △69,356,869 | 95.3 |

教育費は、教育委員会が管理する小・中学校を始めとした各種教育関係の事務及び事業の運営のために執行される経費である。

本年度支出済額1,401,826,961円は、前年度に比べ69,356,869円(4.7%)減少した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主な増減額 | 増加 | | 減少 | |
|--------------------|--------------|---------------------|--------------------|-------------|
| | 教育総務費事務局費積立金 | 49,928,880 | 小学校費教育振興費 備品購入費 | 137,747,088 |
| 小学校費学校管理費 工事請負費 | 19,449,144 | 中学校費学校管理費 工事請負費 | 28,138,240 | |
| 文化会館費 工事請負費 | 18,441,500 | 中学校費教育振興費 備品購入費 | 55,805,560 | |
| 体育施設費 工事請負費 | 128,237,500 | 学習等供用施設管理費 工事請負費 | 14,924,800 | |

執行率は96.2%で前年度に比べ8.5ポイント上昇した。

不用額55,216,199円の主なものは、事務局費負担金、補助及び交付金3,526,286円、小学校費学校管理費需用費5,315,207円、社会教育総務費報酬4,074,690円、文化会館費工事請負費2,253,700円、体育施設費工事請負費10,868,000円である。

款 1 1 災害復旧費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|-------|------|--------|-------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 1,000 | 0 | 0 | 1,000 | — | — |

災害復旧費は、災害による道路、橋梁施設等の復旧対策のために執行される経費であるが、前年度と同様本年度も執行されていない。

款 1 2 公債費

(単位：円・%)

| 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 | |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 676,335,000 | 674,068,737 | 0 | 2,266,263 | 99.7 | 99.8 |

町債借入額及び償還額

(単位：円)

| 区分 | 金額 | 人口1人当たり額 |
|---------------------|---------------|-------------|
| 令和2年度末現在未償還額 | 7,428,916,399 | 212,741 |
| 令和3年度借入額 | 811,800,000 | 23,224 |
| 計 (1) | 8,240,716,399 | 235,752 |
| 令和3年度償還額 | 元金 (2) | 652,968,918 |
| | 利子 (3) | 21,099,819 |
| | 計 | 674,068,737 |
| 令和3年度末現在未償還額(1)-(2) | 7,587,747,481 | 217,072 |

公債費は、地方債の元利償還又は財源調整のための一時借入金に伴う利子等の支払のために執行される経費である。

本年度支出済額674,068,737円は、前年度に比べ35,501,871円(5.6%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主な増減額 | 増加 | 減少 |
|--------------|------------|------------------------------|
| 教育債年次償還金 | 12,467,604 | 町民税等減税補てん債年次償還金 3,559,738 |
| 臨時財政対策債年次償還金 | 26,402,657 | |

本年度借入額を含む町債総額8,240,716,399円から本年度償還額(元金)652,968,918円を差し引いた本年度末における地方債現在高は7,587,747,481円である。

なお、人口1人当たり217,072円は前年度に比べ4,331円増加した。

款 1 3 予備費

(単位：円・%)

| 当初予算 | 補正予算 | 予備費支出 及び 流用増減 | 計 | 執行率 | |
|------------|------|---------------------|-----------|-------|-------|
| | | | | 令和3年度 | 令和2年度 |
| 18,000,000 | 0 | △14,948,388 | 3,051,612 | | |

予備費は、予測できない臨時的な支出に充てるための経費である。
本年度は、28件14,948,388円が充用された。

3 その他

(1) 款別流充用の状況

本年度の予算流用（節内流用含む）及び予備費充用は、270件50,459,322円行われた。

この流充用は前年度に比べ件数で48件増加し、金額で22,694,152円増加した。

款別流充用の状況

(単位：円・件)

| 款 | 令和3年度 | | 令和2年度 | |
|----|-------|------------|-------|------------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 1 | 1 | 4,400 | 3 | 574,298 |
| 2 | 76 | 10,806,126 | 57 | 4,821,001 |
| 3 | 44 | 4,926,775 | 41 | 3,656,013 |
| 4 | 38 | 19,537,367 | 23 | 3,214,434 |
| 5 | 0 | 0 | 1 | 3,200 |
| 6 | 2 | 13,064 | 1 | 14,000 |
| 7 | 2 | 11,452 | 0 | 0 |
| 8 | 3 | 78,309 | 5 | 95,968 |
| 9 | 25 | 5,230,249 | 30 | 4,861,365 |
| 10 | 78 | 9,085,662 | 61 | 10,524,891 |
| 11 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12 | 1 | 765,918 | 0 | 0 |
| 合計 | 270 | 50,459,322 | 222 | 27,765,170 |

(2) 不用額の状況

本年度不用額570,263,432円は、前年度に比べ167,589,794円（41.6%）増加した。

款別流充用後不用額の状況

(単位：円)

| 款 | 不 用 額 | | |
|-----|-------------|-------------|--------------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 |
| 1 | 4,022,729 | 3,338,687 | 684,042 |
| 2 | 49,274,620 | 44,725,830 | 4,548,790 |
| 3 | 318,159,524 | 172,490,579 | 145,668,945 |
| 4 | 89,794,215 | 41,686,664 | 48,107,551 |
| 5 | 1,256,330 | 1,414,410 | △ 158,080 |
| 6 | 8,106,980 | 8,355,582 | △ 248,602 |
| 7 | 8,549,895 | 8,474,736 | 75,159 |
| 8 | 15,112,874 | 37,367,390 | △ 22,254,516 |
| 9 | 15,451,191 | 26,327,777 | △ 10,876,586 |
| 10 | 55,216,199 | 55,216,044 | 155 |
| 11 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| 12 | 2,266,263 | 1,397,134 | 869,129 |
| 13 | 3,051,612 | 1,877,805 | 1,173,807 |
| 合 計 | 570,263,432 | 402,673,638 | 167,589,794 |

(3) 職員時間外勤務状況

平成31年4月1日に改正された扶桑町職員の勤務時間、休暇等に関する条例施行に伴い、この内容に基づく統計をすると、次表のとおりである。

課別職員時間外勤務状況 (①欄上位5課を記載)

(単位：人)

| 1箇月 45時間 超順位 | 所 属 | 時 間 外 勤 務 状 況 | | | | |
|--------------------|--------|----------------------------------|----------------|--|----------------|----------------|
| | | 職員数 (年度途中の 育児休暇等 異動を含む) | ① 1箇月 45時間超 | ②他律的業務該当課 1箇月100時間超又は 2～6箇月平均 80時間超 | ③ 年間 360時間超 | ④ 年間 720時間超 |
| 1 | 総務課 | 14 | 13 | 5 | 4 | 1 |
| 2 | 税務課 | 8 | 6 | 3 | 3 | 0 |
| | 保健センター | 7 | 6 | 1 | 5 | 0 |
| 3 | 福祉児童課 | 11 | 4 | 0 | 3 | 1 |
| 4 | 住民課 | 13 | 3 | 0 | 4 | 0 |
| 全 体 | | 181 | 38 | 10 | 21 | 2 |

① 1箇月45時間超え (扶桑町職員の勤務時間、休暇等に関する規則の上限)

② 他律的業務該当課 1箇月100時間超又は2～6箇月平均80時間超

(総務課、税務課、保健センター該当 医師面接など措置が必要)

③ 年間360時間超え (扶桑町職員の勤務時間、休暇等に関する規則の上限)

④ 年間720時間超え (医師面接など措置が必要)

特 別 会 計

Ⅲ 特別会計

1 土地取得特別会計

歳入歳出決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | 歳入・歳出 差 引 額 | 対 予 算 | |
|-------|-----------|-----------|---------|----------------|-------|-----|
| | | 歳 入 | 歳 出 | | 収入率 | 執行率 |
| 令和3年度 | 3,157,000 | 3,164,419 | 9,600 | 3,154,819 | 100.2 | 0.3 |
| 令和2年度 | 2,996,000 | 2,993,977 | 11,200 | 2,982,777 | 99.9 | 0.4 |
| 増 減 額 | 161,000 | 170,442 | △ 1,600 | 172,042 | | |
| 前年度対比 | 105.4 | 105.7 | 85.7 | 105.8 | | |

本年度予算現額3,157,000円は、前年度に比べ161,000円（5.4%）増加した。

本年度歳入決算額3,164,419円は、前年度に比べ170,442円（5.7%）増加した。

これは主に繰越金179,534円増加したことによるものである。

本年度歳出決算額9,600円は、財産管理費負担金、補助及び交付金が1,600円減少したことによるものである。

なお、予算に対する収入率は100.2%で、前年度に比べ0.3ポイント上昇した。

2 国民健康保険特別会計

歳入歳出決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | 歳入・歳出 差 引 額 | 対 予 算 | |
|-------|---------------|---------------|---------------|----------------|-------|------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | | 収入率 | 執行率 |
| 令和3年度 | 2,913,523,000 | 2,863,851,482 | 2,730,074,778 | 133,776,704 | 98.3 | 93.7 |
| 令和2年度 | 2,935,820,000 | 2,811,148,074 | 2,693,884,778 | 117,263,296 | 95.8 | 91.8 |
| 増 減 額 | △ 22,297,000 | 52,703,408 | 36,190,000 | 16,513,408 | | |
| 前年度対比 | 99.2 | 101.9 | 101.3 | 114.1 | | |

本年度予算現額2,913,523,000円は、前年度に比べ22,297,000円(0.8%)減少した。

(1) 歳 入

本年度決算額2,863,851,482円は、前年度に比べ52,703,408円(1.9%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------|-------------|--------------|------------|------------|
| | 医療給付費分現年課税分 | 38,514,120 | その他一般会計繰入金 | 35,000,000 |
| 後期高齢者支援金分現年課税分 | 11,495,243 | 繰越金 | 27,237,236 | |
| 保険給付費等交付金 (普通交付金) | 72,127,832 | 一般被保険者第三者納付金 | 10,851,631 | |
| 保健基盤安定繰入金 | 14,827,278 | | | |

国民健康保険税の収納状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収入率 | |
|-----------------------|-------|--------------|-------------|------------|--------------|------|
| 現 年 度 分 | 令和3年度 | 623,305,300 | 592,385,040 | 0 | 30,920,260 | 95.0 |
| | 令和2年度 | 570,681,500 | 539,981,123 | 0 | 30,700,377 | 94.6 |
| | 増 減 額 | 52,623,800 | 52,403,917 | 0 | 219,883 | |
| | 前年度対比 | 109.2 | 109.7 | — | 100.7 | |
| 滞 納 繰 越 分 | 令和3年度 | 108,648,907 | 29,047,153 | 17,170,395 | 62,431,359 | 26.7 |
| | 令和2年度 | 118,700,770 | 26,389,322 | 11,833,518 | 80,477,930 | 22.2 |
| | 増 減 額 | △ 10,051,863 | 2,657,831 | 5,336,877 | △ 18,046,571 | |
| | 前年度対比 | 91.5 | 110.1 | 145.1 | 77.6 | |
| 合 計 | 令和3年度 | 731,954,207 | 621,432,193 | 17,170,395 | 93,351,619 | 84.9 |
| | 令和2年度 | 689,382,270 | 566,370,445 | 11,833,518 | 111,178,307 | 82.2 |
| | 増 減 額 | 42,571,937 | 55,061,748 | 5,336,877 | △ 17,826,688 | |
| | 前年度対比 | 106.2 | 109.7 | 145.1 | 84.0 | |

本年度調定額は、731,954,207円で前年度に比べ42,571,937円（6.2%）増加した。
 また、調定額に対する収入率は84.9%で前年度に比べ2.7ポイント上昇した。
 不納欠損額17,170,395円は全て滞納繰越分で、前年度に比べ5,336,877円（45.1%）増加した。

なお、不納欠損理由は、資産なし、生活困窮、行方不明、時効による134件である。
 収入未済額93,351,619円は、前年度に比べ17,826,688円（16.0%）減少した。

県支出金の状況

（単位：円・%）

| 区 分 | | 収 入 済 額 | | 前 年 度 比 較 | | 構 成 比 | | |
|--------|----------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------|-------|------|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 | 令和3年度 | 令和2年度 | |
| 県支出金 | 保険給付費等交付金 （普通交付金） | 一般被保険者分 | 1,830,540,402 | 1,758,606,241 | 71,934,161 | 104.1 | 63.9 | 62.5 |
| | | 退職被保険者分 | 7,490 | △ 23,982 | 31,472 | — | — | — |
| | | 審査支払手数料 | 5,543,223 | 5,381,024 | 162,199 | 103.0 | 0.2 | 0.2 |
| | | 小 計 | 1,836,091,115 | 1,763,963,283 | 72,127,832 | 104.1 | 64.1 | 62.7 |
| | 保険給付費等交付金 （特別交付金） | 保険者努力支援分 | 7,400,000 | 8,171,000 | △ 771,000 | 90.6 | 0.3 | 0.3 |
| | | 特別調整交付金分 | 7,106,000 | 9,897,000 | △ 2,791,000 | 71.8 | 0.2 | 0.4 |
| | | 県繰入金 | 16,499,000 | 18,320,000 | △ 1,821,000 | 90.1 | 0.6 | 0.7 |
| | | 特定健康診査等負担金 | 8,924,000 | 9,372,000 | △ 448,000 | 95.2 | 0.3 | 0.3 |
| | | 小 計 | 39,929,000 | 45,760,000 | △ 5,831,000 | 87.3 | 1.4 | 1.7 |
| 県支出金合計 | | 1,876,020,115 | 1,809,723,283 | 66,296,832 | 103.7 | 65.5 | 64.4 | |
| 歳入決算額 | | 2,863,851,482 | 2,811,148,074 | 52,703,408 | 101.9 | | | |

本年度県支出金合計の、収入済額は1,876,020,115円で前年度に比べ66,296,832円（3.7%）増加した。

(2) 歳 出

本年度決算額2,730,074,778円は、前年度に比べ36,190,000円（1.3%）増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。（単位：円）

| 主 な 増 減 額 | 増 加 | | 減 少 | |
|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------|-----------|
| | 一般被保険者療養給付費 負担金, 補助及び交付金 | 51,128,241 | 一般管理費給料 | 2,114,400 |
| 一般被保険者高額療養費 負担金, 補助及び交付金 | 13,614,542 | 出産育児一時金 負担金, 補助及び交付金 | 3,360,000 | |
| 介護納付金 負担金, 補助及び交付金 | 10,534,304 | 一般被保険者医療給付費分 負担金, 補助及び交付金 | 34,874,043 | |

執行率93.7%は、前年度に比べ1.9ポイント上昇した。

保険給付費等の状況 （単位：円・%）

| 区 分 | 支 出 済 額 | | 前 年 度 比 較 | | 構 成 比 | | |
|---|--------------------------|---------------|---------------|--------------|-------|-------|------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減額 | 対比 | 令和3年度 | 令和2年度 | |
| 保 険 給 付 費 | 療養諸費 | 1,638,685,560 | 1,587,678,763 | 51,006,797 | 103.2 | 60.0 | 58.9 |
| | 高額療養費 | 200,230,984 | 186,604,169 | 13,626,815 | 107.3 | 7.3 | 6.9 |
| | その他 | 7,688,130 | 10,978,620 | △ 3,290,490 | 70.0 | 0.3 | 0.4 |
| | 小 計 ① | 1,846,604,674 | 1,785,261,552 | 61,343,122 | 103.4 | 67.6 | 66.2 |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 納 付 金 | 一般被保険者 医療給付費分 | 535,067,551 | 569,941,594 | △ 34,874,043 | 93.9 | 19.6 | 21.2 |
| | 一般被保険者 後期高齢者 支援金等分 | 190,244,627 | 185,057,008 | 5,187,619 | 102.8 | 7.0 | 6.9 |
| | 介護納付金分 | 71,483,129 | 60,948,825 | 10,534,304 | 117.3 | 2.6 | 2.3 |
| | 小 計 ② | 796,795,307 | 815,947,427 | △ 19,152,120 | 97.7 | 29.2 | 30.4 |
| 合 計 ①+② | 2,643,399,981 | 2,601,208,979 | 42,191,002 | 101.6 | 96.8 | 96.6 | |
| 歳出決算額 | 2,730,074,778 | 2,693,884,778 | 36,190,000 | 101.3 | | | |

本年度の保険給付費と国民健康保険事業納付金合計は、2,643,399,981円で前年度に比べ42,191,002円（1.6%）増加した。

国民健康保険給付の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減値 | 対比(%) |
|--------------------------|-----------------|---------|---------|--------|-------|
| 年 度 内 平 均 人 口 (人) | | 34,962 | 34,898 | 64 | 100.2 |
| 年 度 内 平 均 被 保 険 者 数 (人) | | 6,129 | 6,274 | △ 145 | 97.7 |
| 年 度 内 平 均 加 入 世 帯 数 (世帯) | | 3,965 | 3,990 | △ 25 | 99.4 |
| 年 度 内 平 均 加 入 率 (%) | | 17.5 | 18.0 | △ 0.5 | 0.0 |
| 保 険 税 額 | 1 人 当 た り (円) | 101,379 | 90,222 | 11,157 | 112.4 |
| | 1 世 帯 当 た り (円) | 156,709 | 141,868 | 14,841 | 110.5 |
| 受 診 件 数 | 1 人 当 た り (件) | 18.7 | 17.7 | 1.0 | 105.7 |
| | 1 世 帯 当 た り (件) | 28.9 | 27.8 | 1.1 | 104.0 |
| 費 用 額 | 1 人 当 た り (円) | 360,766 | 339,866 | 20,900 | 106.1 |
| | 1 世 帯 当 た り (円) | 557,663 | 534,416 | 23,247 | 104.3 |

※平均被保険者数、受診件数、費用額は国民健康保険事業状況報告書（年報）を参考とした。

令和3年3月末の被保険者数は6,179人で、令和4年3月末は5,936人で243人の減であった。

3 介護保険特別会計

歳入歳出決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 決 算 額 | | 歳入・歳出 差 引 額 | 対 予 算 | |
|-------|---------------|---------------|---------------|----------------|-------|------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | | 収入率 | 執行率 |
| 令和3年度 | 2,598,963,000 | 2,611,902,740 | 2,553,801,378 | 58,101,362 | 100.5 | 98.3 |
| 令和2年度 | 2,547,349,000 | 2,468,858,589 | 2,363,399,075 | 105,459,514 | 96.9 | 92.8 |
| 増減額 | 51,614,000 | 143,044,151 | 190,402,303 | △47,358,152 | | |
| 前年度対比 | 102.0 | 105.8 | 108.1 | 55.1 | | |

本年度予算現額2,598,963,000円は、前年度に比べ51,614,000円(2.0%)増加した。

(1) 歳入

本年度決算額2,611,902,740円は、前年度に比べ143,044,151円(5.8%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|-------------|--|-------------------------|
| 主 な 増 | 国庫負担金介護給付費 負担金現年度分介護給 付費負担金 66,329,858 | 現年度分調整交付金 8,518,000 |
| 増 | 現年度分介護給付費交付金 38,584,808 | 介護施設等整備事業費補助金 6,669,000 |
| 減 | 現年度分特別徴収保険 料 15,740,400 | 介護給付費準備基金繰入金 21,314,000 |
| 額 | 繰越金 28,487,298 | |

本年度末の不納欠損額は1,925,600円で、前年度に比べ77,000円(4.2%)増加した。

(2) 歳出

本年度決算額2,553,801,378円は、前年度に比べ190,402,303円(8.1%)増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 増 加 | 減 少 |
|-------------|---|--|
| 主 な 増 | 居宅介護サービス等給 付費負担金, 補助及び 交付金 81,247,588 | 一般管理費負担金, 補助及び交付金 6,648,367 |
| 増 | 施設介護サービス等給付 費負担金, 補助及び交付金 70,968,695 | 高額医療合算介護サービス等費 負担金, 補助及び交付金 8,149,559 |
| 減 | 償還金, 利子及び割引料 9,541,445 | 特定入所者介護サービス等費負 担金, 補助及び交付金 12,394,181 |
| 額 | 繰出金 10,761,033 | |

令和3年3月末の被保険者は9,158人で、令和4年3月末は9,169人で11人の増であった。

4 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出決算額

(単位：円・%)

| 区 分 | 予算現額 | 決 算 額 | | 歳入・歳出 差 引 額 | 対 予 算 | |
|-------|-------------|-------------|-------------|----------------|-------|------|
| | | 歳 入 | 歳 出 | | 収入率 | 執行率 |
| 令和3年度 | 604,875,000 | 551,734,512 | 551,529,812 | 204,700 | 91.2 | 91.2 |
| 令和2年度 | 563,240,000 | 544,420,453 | 544,081,153 | 339,300 | 96.7 | 96.6 |
| 増 減 額 | 41,635,000 | 7,314,059 | 7,448,659 | △ 134,600 | | |
| 前年度対比 | 107.4 | 101.3 | 101.4 | 60.3 | | |

本年度予算現額604,875,000円は、前年度に比べ41,635,000円（7.4%）増加した。

(1) 歳 入

本年度決算額551,734,512円は、前年度に比べ7,314,059円（1.3%）増加した。

主要な増減額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 主 な 増 減 | 増 加 | | 減 少 | |
|------------------|-------------|-----------|---------|---------|
| | 現年度分普通徴収保険料 | 5,228,900 | 滞納繰越分 | 359,600 |
| 保険基盤安定繰入金 | 2,137,959 | 繰越金 | 562,100 | |

本年度末の不納欠損額は436,900円で、前年度に比べ191,100円（30.4%）減少した。

保険料等の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 本年度 | | 前年度 収入済額(B) | 増減額 (A - B) | 対 比 (A / B) | |
|-------------|-------------|-------------|----------------|----------------|----------------|-------|
| | 予算現額 | 収入済額(A) | | | | |
| 保 険 料 | 特別徴収 | 310,339,000 | 277,985,500 | 277,189,700 | 795,800 | 100.3 |
| | 普通徴収 | 214,927,000 | 200,034,000 | 194,805,100 | 5,228,900 | 102.7 |
| | 滞納繰越分 | 611,000 | 603,500 | 963,100 | △ 359,600 | 62.7 |
| | 小 計 | 525,877,000 | 478,623,000 | 472,957,900 | 5,665,100 | 101.2 |
| 繰 入 金 | 78,126,000 | 72,515,312 | 70,377,353 | 2,137,959 | 103.0 | |
| 繰 越 金 | 340,000 | 339,300 | 901,400 | △ 562,100 | 37.6 | |
| 諸 収 入 | 532,000 | 256,900 | 183,800 | 73,100 | 139.8 | |
| 歳 入 決 算 額 | 604,875,000 | 551,734,512 | 544,420,453 | 7,314,059 | 101.3 | |

(2) 歳 出

本年度決算額551,529,812円は、前年度に比べ7,448,659円（1.4%）増加した。

これは後期高齢者医療広域連合納付金負担金、補助及び交付金7,341,559円、保険料還付金償還金、利子及び割引料107,100円増加したことによるものである。

支出の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 本 年 度 | | 前年度 支出済額(B) | 増減額 (A－B) | 対 比 (A／B) |
|----------------|-------------|-------------|----------------|--------------|--------------|
| | 予算現額 | 支出済額(A) | | | |
| 広域連合納付金 | 604,344,000 | 551,290,812 | 543,949,253 | 7,341,559 | 101.3 |
| 償還金及び 還付加算金 | 530,000 | 239,000 | 131,900 | 107,100 | 181.2 |
| 繰 出 金 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | — |
| 歳 出 決 算 額 | 604,875,000 | 551,529,812 | 544,081,153 | 7,448,659 | 101.4 |

後期高齢者医療給付の状況

(単位：円・%)

| 区 分 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 |
|-----------------|---------|---------|-------|-------|
| 平均被保険者数（人） | 5,133 | 5,092 | 41 | 100.8 |
| 平均被保険者率(対人口)(%) | 14.6 | 14.6 | 0 | 100.0 |
| 1人当たり医療給付費（円） | 820,934 | 813,836 | 7,098 | 100.9 |

※愛知県後期高齢者医療広域連合の資料を参考とした。

令和3年3月末の被保険者は5,076人で、令和4年3月末は5,257人で181人の増であった。

財 産

IV 財 産

1 公有財産

(1) 土地

本年度末における一般会計の土地現在高は303,129.21㎡で、前年度に比べ274.85㎡増加した。

内訳としては、行政財産が285,805.22㎡で、前年度に比べ261.11㎡増加し、普通財産が17,323.99㎡で、前年度に比べ13.74㎡増加した。

これは、ゴミ集積所2.0㎡と流域貯留施設用地288.58㎡と、小渕江南線道路工事に伴う町道用地0.27㎡の増加と、元道水路16.0㎡の払い下げに伴う減少によるものである。

土地取得特別会計の土地現在高は670.25㎡で、前年度に比べ増減はなかった。

(2) 建物

本年度末における建物の現在高は82,087.31㎡で、前年度に比べ911.42㎡減少した。

減少分は消防施設22.63㎡の撤去とサングリーンハウス888.79㎡の解体によるものである。

(3) 動産

本年度末における動産の現在高は7棟（循環式水洗トイレ）で、前年度に比べ増減はなかった。

(4) 有価証券

本年度末における株券の現在高は500,000円〔(株)コミュニティネットワークセンター〕で、前年度に比べ増減はなかった。

(5) 出資による権利

本年度末における出資による権利の現在高は450,457,837円で、前年度に比べ増減はなかった。

2 物品

本年度末における一般会計の備品（取得価格10万円以上）の現在高は、2,749点で54点増加した。主な増加分としては、パソコン43点であった。

3 基金

基金の状況

(単位：円)

| 区 分 | 令和2年度末現在高 | 増減高 | 令和3年度末現在高 |
|--------------------------|---------------|-------------|---------------|
| 財政調整基金 | 1,061,184,343 | 404,018,088 | 1,465,202,431 |
| 土地開発基金 | 90,000,000 | 0 | 90,000,000 |
| 減債基金 | 11,001,988 | 202,305,100 | 213,307,088 |
| 社会福祉基金 | 37,535,379 | 3,753 | 37,539,132 |
| 地域福祉基金 | 255,270,000 | 0 | 255,270,000 |
| 学校教育施設建設基金 | 201,943,246 | 42,353,720 | 244,296,966 |
| 介護給付費準備基金 | 198,322,092 | 13,013,356 | 211,335,448 |
| 広域ごみ処理施設整備基金 | 670,845,628 | 50,159,212 | 721,004,840 |
| 役場庁舎建設基金 | 100,383,252 | 50,202,000 | 150,585,252 |
| 役場庁舎及び学校教育施設を除く公共施設建設基金 | 429,286,447 | 20,998,133 | 450,284,580 |
| ふるさと寄付金基金 | 4,521,654 | 2,691,341 | 7,212,995 |
| 森林環境譲与税基金 | 2,631,063 | 2,710,103 | 5,341,166 |
| 江南丹羽環境管理組合環境美化センター解体事業基金 | 60,009,049 | 30,006,000 | 90,015,049 |
| 合 計 | 3,122,934,141 | 818,460,806 | 3,941,394,947 |

※ 基金については、令和4年3月31日現在であり、出納整理期間中については翌年度処理となる。

本年度末における基金の現在高は3,941,394,947円で令和3年度中に818,460,806円増加している。

増加の主なものは、財政調整基金、減債基金、広域ごみ処理施設整備基金、役場庁舎建設基金などで減少となったものは無かった。

各基金の運用、管理は適正に行われていると認められた。今後も設置の目的に沿って適正に運用、管理されるよう望むものである。

基金運用

V 基金運用

1 土地開発基金

公用若しくは公共の用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的とする基金である。

基金の額は令和2年度末現在高が90,000,000円で、本年度における運用はなく、令和3年度末現在高は同額であった。

(単位：円)

| 区 分 | 令和2年度末 現 在 高 | 増減高 | 令和3年度末 現 在 高 |
|-----|-----------------|-----|-----------------|
| 預 金 | 90,000,000 | 0 | 90,000,000 |
| 合 計 | 90,000,000 | 0 | 90,000,000 |

VI 一般会計・特別会計むすび

令和3年度扶桑町一般会計・特別会計決算並びに基金運用状況について概要は前述のとおりであり、ここに総括的な意見を付して本審査のむすびとする。

令和3年度の決算における一般会計の決算総額は、前年度と比較し、歳入1,941,923,623円（13.6%）歳出2,000,542,342円（14.3%）とそれぞれ減少となっている。

歳入決算額から歳出決算額を差引いた形式収支額は、423,786,329円で、翌年度へ繰り越す財源としての888,600円を差し引いた実質収支額は、422,897,729円となっている。

また、予算に対する収入済額は、97.8%であり、財政状況は厳しい状況にある。

一般会計の歳入のうち、町民税については、法人町民税が前年度と比較して26,648,511円増となり、個人町民税においては、42,176,677円の減となり、全体で15,528,166円の減収となっている。

町民税以外の町税においては、町たばこ税、軽自動車税で増となったものの固定資産税及び都市計画税が減となったため町税全体では、40,424,758円の減収に転じている。

町税以外で減収となった主な科目は、国庫支出金、県支出金、繰入金、繰越金であった。

一方、増収となった主な科目は、地方消費税交付金、地方交付税、諸収入及び町債などである。

次に、一般会計歳出における主な増減要因を目的別で前年度と比較すると、総務費は、特別定額給付金給付事業費の減、民生費は、臨時特別給付金支給事業費の増、衛生費は予防費の増、教育費は、教育振興費の減が見られた。

また、特別会計全体では、歳入総額6,030,653,153円、歳出総額5,835,415,568円で歳入203,232,060円（3.5%）、歳出234,039,362円（4.2%）それぞれ増加となっている。

土地取得特別会計は、歳入3,164,419円、前年度と比較すると170,442円（5.7%）の増、歳出は、9,600円支出された。

国民健康保険特別会計は、歳入2,863,851,482円、前年度と比較すると52,703,408円（1.9%）、歳出2,730,074,778円、前年度と比較すると36,190,000円（1.3%）それぞれ増となっている。令和3年3月末の被保険者数は6,179人で、令和4年3月末は5,936人で243人の減であった。

介護保険特別会計は、歳入2,611,902,740円、前年度と比較すると143,044,151円（5.8%）、歳出2,553,801,378円、前年度と比較すると190,402,303円（8.1%）とそれぞれ増となっている。

令和3年3月末の被保険者は9,158人で、令和4年3月末は9,169人で11人の増であった。

後期高齢者医療特別会計は、歳入551,734,512円、前年度と比較すると7,314,059円（1.3%）、歳出551,529,812円、前年度と比較すると7,448,659円（1.4%）とそれぞれ増となっている。令和3年3月末の被保険者は5,076人で、令和4年3月末は5,257人で181人の増であった。

一般会計及び土地取得を始めとする4特別会計にわたる収入未済額については、総額340,011,788円である。前年度と比較すると82,730,645円の増加となっている。

納税者一人ひとりの状況に応じたきめ細かな対応と新たな滞納繰越を発生させないため、現年分を重点的に徴収するなど今後もさらなる継続的な取り組みが必要となる。

財産においては、それぞれの台帳において管理されていることを確認した。

また基金は、財政調整基金を始め13基金で、前年度末現在高に比べ818,460,806円増加している。増額の主な原因は、財政調整基金、減債基金、広域ごみ処理施設整備基金、役場庁舎建設基金が増となった結果である。

なお、管理運用については、それぞれの基金条例に基づいて適正に行われていた。

以上を総括し、意見を付して指摘する事項もあったが、令和3年度の決算については、地方自治法その他関係法令の規定に基づき審査した結果、決算書等は適正かつ正確に作成され、予算の執行に当たっては、概ね適正に処理されているものと認められた。また、基金運用状況においても、同様に適正に管理されているものと認められた。

なお、各公共施設の老朽化対応により起債の増加が見込まれることから、各種財源確保に一層の創意工夫や経費支出の効率化に配慮し、収入未済額の収納に努め、財政健全化に努められたい。

下水道事業会計

4 扶 監 第 4 4 号
令和 4 年 8 月 2 4 日

扶桑町長 鯖 瀬 武 様

扶桑町監査委員 水 野 敏 夫

扶桑町監査委員 伊 藤 猛

令和 3 年度扶桑町下水道事業会計決算審査意見について

公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 3 0 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 3 年度扶桑町下水道事業会計決算及び証書類その他政令で定める書類について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

目 次

下水道事業会計

| | | | |
|----|-------------------------|-------|-----|
| 第1 | 審 査 の 対 象 | | 4 6 |
| 第2 | 審 査 の 期 間 | | 4 6 |
| 第3 | 審 査 の 方 法 | | 4 6 |
| 第4 | 審 査 の 結 果 及 び 意 見 | | 4 6 |
| | 下 水 道 事 業 会 計 決 算 の 概 要 | | 4 7 |
| 1 | 総 計 決 算 | | 4 7 |
| 2 | 業 務 概 要 | | 4 9 |
| 3 | 予 算 執 行 状 況 | | 5 0 |
| 4 | 経 営 状 況 | | 5 2 |
| 5 | 財 政 状 況 | | 5 4 |
| 6 | 借 入 及 び 償 還 金 | | 5 6 |
| | 下 水 道 事 業 会 計 む す び | | 5 8 |

(注)

- 1 比率 (%) は、原則として小数第2位で四捨五入した。
- 2 構成比 (%) は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 文中及び各表中の符号等の用法は次のとおりである。
「 △ 」……負数
「 0.0 」……該当数値はあるが、単位未満のもの
「 — 」……該当数値のないもの又は算出不能なもの

令和3年度扶桑町下水道事業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

令和3年度扶桑町下水道事業会計決算

第2 審査の期間

令和4年7月7日

第3 審査の方法

審査に当たっては、町長から提出された、令和3年度下水道事業会計決算書及び決算附属資料が公営企業法に基づいて作成されているかを確認し、経営成績及び財政状況を適正に表示しているかを検証するため、担当職員からの聴取を行い、公営企業法の基本原則に従って経営されているかに主眼を置き審査手続を実施した。

第4 審査の結果及び意見

審査に付された下水道事業会計決算書等は、関係法令に基づき処理されており、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、その計数は正確に表示されていると認められた。

なお、下水道事業会計決算内容について、概ね適正であると認められる。今後も適正に執行されることを要望する。

下水道事業会計決算の概要

1 総計決算

(1) 収益的収入及び支出 収入

(単位：円)

| 区 分 | 予算現額 | 決 算 額 | 差 引 額 | 備 考 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|----------------------------------|
| 第1款 事業収益 | 429,479,000 | 421,346,749 | △ 8,132,251 | (うち、仮受消費税 及び地方消費税 10,672,346) |
| 第1項 営業収益 | 129,750,000 | 124,540,449 | △ 5,209,551 | (" 10,672,346) |
| 第2項 営業外収益 | 299,729,000 | 296,806,300 | △ 2,922,700 | (" 0) |

支出

(単位：円)

| 区 分 | 予算現額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 備 考 |
|-----------|-------------|-------------|------------|----------------------------------|
| 第1款 事業費用 | 400,478,000 | 380,570,540 | 19,907,460 | (うち、仮払消費税 及び地方消費税 10,849,345) |
| 第1項 営業費用 | 360,464,000 | 343,288,509 | 17,175,491 | (" 10,846,357) |
| 第2項 営業外費用 | 40,014,000 | 37,282,031 | 2,731,969 | (" 2,988) |

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位：円)

| 区 分 | 予算現額 | 決算額 | 差引額 | 備 考 |
|------------|-------------|-------------|-------------|---------------------|
| 第1款 資本的収入 | 569,994,000 | 565,133,072 | △ 4,860,928 | (うち、仮受消費税及び地方消費税 0) |
| 第1項 企業債 | 197,400,000 | 192,400,000 | △ 5,000,000 | (" 0) |
| 第2項 他会計出資金 | 228,529,000 | 228,529,000 | 0 | (" 0) |
| 第3項 他会計負担金 | 10,606,000 | 10,605,572 | △ 428 | (" 0) |
| 第4項 国庫補助金 | 110,000,000 | 110,000,000 | 0 | (" 0) |
| 第5項 分担金負担金 | 23,459,000 | 23,598,500 | 139,500 | (" 0) |

支出

(単位：円)

| 区 分 | 予算現額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 備 考 |
|------------|-------------|-------------|--------|------------|------------------------------|
| 第1款 資本的支出 | 677,491,000 | 660,209,712 | 0 | 17,281,288 | (うち、仮払消費税及び地方消費税 40,453,127) |
| 第1項 建設改良費 | 555,643,000 | 538,361,935 | 0 | 17,281,065 | (" 40,453,127) |
| 第2項 企業債償還金 | 121,848,000 | 121,847,777 | 0 | 223 | (" 0) |

(3) 予算繰越状況

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位：円)

| 事業名 | 予算計上額 | 支払義務発生額 | 翌年度繰越額 | 左の財源内訳 | | | | 不用額 |
|-----|-------|---------|--------|--------|-----|--------|------|-----|
| | | | | 補助金 | 企業債 | 繰越工事資金 | 自己資金 | |
| なし | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 業務概要

下水道事業においては、令和元年度より地方公営企業法を適用し、公営企業会計に移行した。下水道事業の状況については、都市の健全な発達、町民の生活環境の向上及び水質保全に資するため、平成10年度から順次、下水道の整備を行っている。令和4年度の供用開始に向けて、本年度は高雄字北東川、下山、中海道、薬師堂地区の各一部の整備を行った。

その結果、平成19年度からの供用開始面積は約262haで、全体計画約673haに対し下水道整備率は約39%になる。

業務実績

(単位：円・%)

| 区 分 | 単位 | 決 算 額 | | 前 年 度 比 較 | | |
|---------------|----------------|-----------|-----------|-----------|-------|---|
| | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 | |
| 住民基本台帳人口 ① | 人 | 34,955 | 34,920 | 35 | 100.1 | |
| 供用開始区域内人口② | 人 | 16,965 | 16,391 | 574 | 103.5 | |
| 接 続 人 口 ③ | 人 | 11,713 | 11,062 | 651 | 105.9 | |
| 普 及 率 ②/①×100 | % | 48.5 | 46.9 | 1.6 | — | |
| 接 続 率 ③/②×100 | % | 69.0 | 67.5 | 1.5 | — | |
| 年 間 有 収 水 量 | m ³ | 1,083,690 | 1,063,060 | 20,630 | 101.9 | |
| 職員数 | 損益勘定 | 人 | 1 | 1 | — | — |
| | 資本勘定 | 人 | 5 | 5 | — | — |
| | 計 | 人 | 6 | 6 | — | — |

本年度末現在において供用開始区域内人口16,965人、接続人口は11,713人であり、前年度に比べて供用開始区域内人口については、574人、接続人口については、651人の増加である。本年度における有収水量は、1,083,690m³であった。

この結果、接続率については、69.0%を示し、前年度より1.5ポイント上昇している。

3 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収入

(単位：円・%)

| 区 分 | | 予 算 額 | 決 算 額 | 収 入 率 | 決算額の構成比 |
|---------|-------|-------------|-----------------------------|-------|---------|
| 下水道事業収益 | | 429,479,000 | 421,346,749 (10,672,346) | 98.1 | 100.0 |
| 内 訳 | 営業収益 | 129,750,000 | 124,540,449 (10,672,346) | 96.0 | 29.6 |
| | 営業外収益 | 299,729,000 | 296,806,300 | 99.0 | 70.4 |

注 () 内の数値は、仮受消費税及び地方消費税である。

収益的収入の予算額 429,479,000円に対して決算額は 421,346,749円で、収入率は 98.1%となっている。

営業収益は次のとおりである。

- ① 下水道使用料 117,548,449 円 (うち仮受消費税及び地方消費税 10,672,346円)
- ② 雨水処理負担金 6,855,000 円
- ③ その他の営業収益 137,000 円

支出

(単位：円・%)

| 区 分 | | 予 算 額 | 決 算 額 | 不 用 額 | 執行率 | 決算額の構成比 |
|---------|-------|-------------|-----------------------------|------------|------|---------|
| 下水道事業費用 | | 400,478,000 | 380,570,540 (10,849,345) | 19,907,460 | 95.0 | 100.0 |
| 内 訳 | 営業費用 | 360,464,000 | 343,288,509 (10,846,357) | 17,175,491 | 95.2 | 90.2 |
| | 営業外費用 | 40,014,000 | 37,282,031 (2,988) | 2,731,969 | 93.2 | 9.8 |

注 () 内の数値は、仮払消費税及び地方消費税である。

収益的支出の予算額 400,478,000円に対して決算額は380,570,540円で、執行率は 95.0%となっている。

営業費用は次のとおりである。

- ① 管渠費 16,932,207 円 (うち仮払消費税及び地方消費税 1,539,161円)
- ② 総係費 24,299,503 円 (うち仮払消費税及び地方消費税 1,803,113円)
- ③ 流域下水道維持管理負担金 90,384,185 円 (うち仮払消費税及び地方消費税 7,504,083円)
- ④ 減価償却費 211,672,614 円

(2) 資本的収入及び支出
収入

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 収 入 率 | 決算額の構成比 | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------|------|
| 資 本 的 収 入 | 569,994,000 | 565,133,072 | 99.1 | 100.0 | |
| 内 訳 | 企 業 債 | 197,400,000 | 192,400,000 | 97.5 | 34.0 |
| | 他 会 計 出 資 金 | 228,529,000 | 228,529,000 | 100.0 | 40.4 |
| | 他 会 計 負 担 金 | 10,606,000 | 10,605,572 | 100.0 | 1.9 |
| | 国 庫 補 助 金 | 110,000,000 | 110,000,000 | 100.0 | 19.5 |
| | 分 担 金 負 担 金 | 23,459,000 | 23,598,500 | 100.6 | 4.2 |

資本的収入の予算額 569,994,000円に対して、決算額は 565,133,072円で、収入率は 99.1%となっている。

支 出

(単位：円・%)

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 執行率 | 決算額の構成比 | |
|-----------|-------------|-----------------------------|-----------------------------|------------|------------|---------|------|
| 資 本 的 支 出 | 677,491,000 | 660,209,712 (40,453,127) | 0 | 17,281,288 | 97.4 | 100.0 | |
| 内 訳 | 建 設 改 良 費 | 555,643,000 | 538,361,935 (40,453,127) | 0 | 17,281,065 | 96.9 | 81.5 |
| | 企 業 債 償 還 金 | 121,848,000 | 121,847,777 | 0 | 223 | 100.0 | 18.5 |

注 () 内の数値は、仮払消費税及び地方消費税である。

資本的支出の予算額677,491,000円に対して決算額は 660,209,712円で、執行率は 97.4%となっている。

資本的収入額565,133,072円が資本的支出額660,209,712円に対し不足する額95,076,640円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額29,053,285円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,299,557円、過年度分損益勘定留保資金56,421,119円、当年度分損益勘定留保資金8,302,679円で補填されている。

4 経営状況（消費税相当額抜）

（1）経営収支

（単位：円）

| 科 目 | 決 算 額 | | 前 年 度 比 較 | |
|-------------------------|-------------|-------------|------------|-------|
| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増 減 額 | 対 比 |
| 事 業 収 益 | 384,202,040 | 365,939,071 | 18,262,969 | 105.0 |
| 事 業 費 用 | 371,197,751 | 357,438,854 | 13,758,897 | 103.8 |
| 当 年 度 純 利 益 (当年度純損失) | 13,004,289 | 8,500,217 | 4,504,072 | — |

経営収支は、事業収益 384,202,040円に対して事業費用が 371,197,751円となり13,004,289円の純利益となった。

（2）収益の状況

（単位：円・%）

| 科 目 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 前 年 度 比 較 | | |
|-----------|--------------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------|
| | 決 算 額 | 構成比 | 決 算 額 | 構成比 | 増 減 額 | 対 比 | |
| 営 業 収 益 | 113,868,103 | 29.6 | 113,604,848 | 31.0 | 263,255 | 100.2 | |
| 内 訳 | 下 水 道 料 | 106,876,103 | 27.8 | 106,332,848 | 29.1 | 543,255 | 100.5 |
| | 雨 水 処 理 金 負 担 | 6,855,000 | 1.8 | 7,147,000 | 1.9 | △ 292,000 | 95.9 |
| | そ の 他 の 営 業 収 益 | 137,000 | 0.0 | 125,000 | 0.0 | 12,000 | 109.6 |
| 営 業 外 収 益 | 270,333,937 | 70.4 | 252,334,223 | 69.0 | 17,999,714 | 107.1 | |
| 内 訳 | 他 会 計 金 負 担 | 81,427,000 | 21.2 | 88,013,000 | 24.1 | △ 6,586,000 | 92.5 |
| | 他 会 計 金 補 助 | 54,989,000 | 14.3 | 33,238,000 | 9.0 | 21,751,000 | 165.4 |
| | 長 期 前 受 金 戻 入 | 130,748,000 | 34.1 | 127,901,944 | 35.0 | 2,846,056 | 102.2 |
| | 資 本 費 益 繰 入 収 益 | 3,163,637 | 0.8 | 3,165,400 | 0.9 | △ 1,763 | 99.9 |
| | 雑 収 益 | 6,300 | 0.0 | 15,879 | 0.0 | △ 9,579 | 39.7 |
| 特 別 利 益 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| 合 計 | 384,202,040 | 100.0 | 365,939,071 | 100.0 | 18,262,969 | 105.0 | |

営業収益は113,868,103円で事業収益の29.6%を占め、営業外収益は270,333,937円で事業収益の70.4%を占めている。

科目別内容は次のとおりである。

- ① 雨水処理負担金は、一般会計補助金である。
- ② 他会計負担金は、一般会計補助金である。
- ③ 他会計補助金は、一般会計補助金である。
- ④ 長期前受金戻入は、償却資産の取得に伴い交付された補助金等が長期前受金として計上されたもののうち、減価償却分を収益化したものである。

(3) 費用の状況

(単位：円・%)

| 科 目 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 前年度比較 | | |
|-----------|-------------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|-------|
| | 決 算 額 | 構成比 | 決 算 額 | 構成比 | 増 減 額 | 対 比 | |
| 営 業 費 用 | 332,442,152 | 89.6 | 318,598,682 | 89.1 | 13,843,470 | 104.3 | |
| 内 訳 | 管 渠 費 | 15,393,046 | 4.2 | 15,275,522 | 4.3 | 117,524 | 100.8 |
| | 総 係 費 | 22,496,390 | 6.1 | 19,429,349 | 5.4 | 3,067,041 | 115.8 |
| | 流域下水道 維持管理費 | 82,880,102 | 22.3 | 81,459,462 | 22.8 | 1,420,640 | 101.7 |
| | 減価償却費 | 211,672,614 | 57.0 | 202,434,349 | 56.6 | 9,238,265 | 104.6 |
| 営 業 外 費 用 | 38,755,599 | 10.4 | 38,840,172 | 10.9 | △ 84,573 | 99.8 | |
| 内 訳 | 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 37,249,158 | 10.0 | 38,013,595 | 10.7 | △ 764,437 | 98.0 |
| | 雑 支 出 | 1,506,441 | 0.4 | 826,577 | 0.2 | 679,864 | 182.3 |
| 特 別 損 失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | — | — | |
| 内 訳 | そ の 他 特 別 損 失 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | — | — |
| 合 計 | 371,197,751 | 100.0 | 357,438,854 | 100.0 | 13,758,897 | 103.8 | |

営業費用は332,442,152円で事業費用の 89.6%を占める。

5 財政状況

(1) 資産

(単位：円・%)

| 科 目 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 前年度比較 | |
|-----------|---------------|-------|---------------|-------|--------------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 対比 |
| 固 定 資 産 | 8,046,530,069 | 95.9 | 7,756,858,173 | 95.4 | 289,671,896 | 103.7 |
| 内 有 形 資 産 | 7,494,278,044 | 89.3 | 7,194,245,196 | 88.5 | 300,032,848 | 104.2 |
| 内 無 形 資 産 | 552,252,025 | 6.6 | 562,612,977 | 6.9 | △ 10,360,952 | 98.2 |
| 流 動 資 産 | 346,646,047 | 4.1 | 375,538,516 | 4.6 | △ 28,892,469 | 92.3 |
| 内 現 金 預 金 | 298,373,424 | 3.5 | 324,990,510 | 4.0 | △ 26,617,086 | 91.8 |
| 内 未 収 金 | 48,272,623 | 0.6 | 50,548,006 | 0.6 | △ 2,275,383 | 95.5 |
| 内 前 払 金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | - | - |
| 資 産 合 計 | 8,393,176,116 | 100.0 | 8,132,396,689 | 100.0 | 260,779,427 | 103.2 |

資産合計は、8,393,176,116円である。

科目別内容は次のとおりである。

- ① 有形固定資産は、主に構築物7,434,077,283円である。
- ② 無形固定資産は、施設利用権である。
- ③ 現金預金は、預金298,373,424円である。

(2) 負債

(単位：円・%)

| 科 目 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 前年度比較 | |
|---------------|---------------|-------|---------------|-------|---------------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | 増減額 | 対比 |
| 固 定 負 債 | 2,753,493,454 | 36.3 | 2,690,339,007 | 35.6 | 63,154,447 | 102.3 |
| 内 企 業 債 | 2,753,493,454 | 36.3 | 2,690,339,007 | 35.6 | 63,154,447 | 102.3 |
| 流 動 負 債 | 359,664,164 | 4.8 | 404,619,403 | 5.4 | △ 44,955,239 | 88.9 |
| 内 企 業 債 | 129,245,553 | 1.7 | 121,847,777 | 1.7 | 7,397,776 | 106.1 |
| 内 未 払 金 | 227,385,025 | 3.0 | 280,401,247 | 3.7 | △ 53,016,222 | 81.1 |
| 内 引 当 金 | 2,993,000 | 0.1 | 2,356,000 | 0.0 | 637,000 | 127.0 |
| 内 そ の 他 | 40,586 | 0.0 | 14,379 | 0.0 | 26,207 | 282.3 |
| 繰 延 収 益 | 4,467,547,653 | 58.9 | 4,466,500,723 | 59.0 | 1,046,930 | 100.0 |
| 内 長 期 前 受 金 | 4,851,764,716 | 64.0 | 4,719,969,786 | 62.4 | 131,794,930 | 102.8 |
| 内 収 益 化 累 計 額 | △ 384,217,063 | △ 5.1 | △ 253,469,063 | △ 3.4 | △ 130,748,000 | — |
| 負 債 合 計 | 7,580,705,271 | 100.0 | 7,561,459,133 | 100.0 | 19,246,138 | 100.3 |

負債合計は、7,580,705,271円である。

科目別内容は次のとおりである。

- ① 引当金は、賞与引当金2,993,000円である。
- ② 長期前受金は、国庫補助金2,014,993,892円、県補助金13,056,916円、他会計補助金2,208,634,097円、受贈財産 評価額16,214,928円、受益者負担金598,864,883円である。

(3) 資 本

(単位：円・%)

| 科 目 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 前 年 度 比 較 | |
|-----------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| | 決 算 額 | 構成比 | 決 算 額 | 構成比 | 増 減 額 | 対 比 |
| 資 本 金 | 792,174,070 | 97.5 | 563,645,070 | 98.7 | 228,529,000 | 140.5 |
| 内 訳 自己資本金 | 792,174,070 | 97.5 | 563,645,070 | 98.7 | 228,529,000 | 140.5 |
| 剰 余 金 | 20,296,775 | 2.5 | 7,292,486 | 1.3 | 13,004,289 | 278.3 |
| 内 訳 利益剰余金 | 20,296,775 | 2.5 | 7,292,486 | 1.3 | 13,004,289 | 278.3 |
| 資 本 合 計 | 812,470,845 | 100.0 | 570,937,556 | 100.0 | 241,533,289 | 142.3 |

資本合計は、812,470,845円である。

科目別内容は次のとおりである。

- ① 自己資本金は、主に出資金568,123,000円である。
- ② 利益剰余金は、減債積立金・当年度未処分利益剰余金である。

(4) 財務分析

下水道事業の財政状態を示す主な財源比率を見ると次表のとおりである。

(単位：%)

| 分 析 項 目 | 算 式 | 令和3年度 | 令和2年度 | 前年度比較 |
|--------------------------|--|-------|-------|-------|
| 自 己 資 本 構 成 比 率 | $\frac{\text{繰延収益} + \text{資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$ | 62.9 | 61.9 | 1.0 |
| 固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率 | $\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定負債} + \text{企業債} + \text{繰延収益} + \text{資本金} + \text{剰余金}} \times 100$ | 98.6 | 98.8 | △ 0.2 |
| 流 動 比 率 | $\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流動負債 (企業債除く)}} \times 100$ | 150.4 | 132.8 | 17.6 |

- ① 自己資本構成比率は62.9%で、総資本の中で自己資本の占める割合を示し、この比率が高いほど経営の安全性は大きいとされる。
- ② 固定資産対長期資本比率は98.6%で、固定資産の調達に自己資金と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から少なくとも100%以下が望ましいとされる。
- ③ 流動比率は150.4%で、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、少なくとも100%以上が理想とされる。

6 借入及び償還金

(単位：円)

| 区 分 | | 金 額 | 人口1人当たり |
|---------------------|--------|---------------|---------|
| 令和2年度末地方債現在高 | | 2,812,186,784 | 80,532 |
| 令和3年度借入額 | | 192,400,000 | 5,504 |
| 計 (1) | | 3,004,586,784 | 85,956 |
| 令和3年度償還額 | 元金 (2) | 121,847,777 | — |
| | 利子 (3) | 37,249,158 | — |
| | 計 | 159,096,935 | — |
| 令和3年度末地方債現在高(1)-(2) | | 2,882,739,007 | 82,470 |

① 令和3年度借入額内訳は、五条川右岸流域下水道事業11,800,000円、公共下水道事業（汚水）180,600,000円である。

令和3年度末の下水道事業の企業債年利率別起債額状況は次表のとおりである。

(令和3年度末現在)

| 番号 | 年利率 (%) | 件数 | 起債額 (円) | 元金残高 (円) |
|-----|---------|-----|---------------|---------------|
| 1 | 0.090 | 1 | 45,300,000 | 45,300,000 |
| 2 | 0.250 | 1 | 4,200,000 | 2,336,000 |
| 3 | 0.300 | 4 | 24,400,000 | 22,565,848 |
| 4 | 0.400 | 2 | 106,300,000 | 103,464,634 |
| 5 | 0.450 | 2 | 37,400,000 | 26,282,000 |
| 6 | 0.500 | 1 | 161,400,000 | 161,400,000 |
| 7 | 0.600 | 4 | 390,400,000 | 390,400,000 |
| 8 | 0.700 | 2 | 124,100,000 | 124,100,000 |
| 9 | 0.800 | 5 | 399,100,000 | 399,100,000 |
| 10 | 1.100 | 7 | 300,800,000 | 196,912,670 |
| 11 | 1.300 | 4 | 157,300,000 | 118,348,038 |
| 12 | 1.350 | 1 | 35,700,000 | 12,056,288 |
| 13 | 1.400 | 4 | 177,800,000 | 132,385,678 |
| 14 | 1.800 | 3 | 70,200,000 | 56,810,388 |
| 15 | 1.900 | 1 | 138,400,000 | 66,161,203 |
| 16 | 2.000 | 20 | 884,600,000 | 490,997,542 |
| 17 | 2.100 | 27 | 790,800,000 | 412,405,165 |
| 18 | 2.200 | 8 | 182,900,000 | 109,628,609 |
| 19 | 2.700 | 1 | 19,300,000 | 4,957,731 |
| 20 | 2.750 | 1 | 9,100,000 | 1,534,815 |
| 21 | 3.150 | 1 | 10,200,000 | 2,210,722 |
| 22 | 3.250 | 1 | 5,100,000 | 608,213 |
| 23 | 4.200 | 1 | 5,400,000 | 979,617 |
| 24 | 4.300 | 2 | 15,700,000 | 1,793,846 |
| 25 | 4.400 | 1 | 6,900,000 | 0 |
| 合 計 | | 105 | 4,102,800,000 | 2,882,739,007 |

下水道事業会計むすび

令和3年度扶桑町下水道事業会計についての概要は前述のとおりであり、ここに総合的な意見を付して本審査のむすびとする。

令和3年度の収益的収支（消費税相当額抜）において、営業収益113,868,103円に対し営業費用332,442,152円で、営業損失は218,574,049円となった。営業外収益270,333,937円に対し、営業外費用は38,755,599円で、経常利益は13,004,289円となった。

また、特別利益、特別損失はなかったため、本年度の純利益は13,004,289円となった。

次に、資本的収支（消費税相当額込）においては、収入は565,133,072円に対し支出は、660,209,712円で95,076,640円の不足となった。

以上を総括し、令和3年度の決算については、公営企業法その他関係法令の規定に基づき審査した結果、決算書等は適正かつ正確に作成され、予算の執行に当たっては、概ね適正に処理されているものと認められた。

なお、将来の人口減少に伴う収益の減少や平成10年から始まった下水道施設の老朽化に向けた経費や維持管理経費が増大する想定がされ、事業の安定経営が厳しくなっていくと推測される。

これらを踏まえ、昨年度策定した下水道事業経営戦略における基本計画の基、将来にわたって安定的な事業を進めていただきたい。